資料1

大網白里市道の駅整備検討委員会

第9回資料

For Discussion Purpose Only

目次

1．これまでの検討経緯と今年度の進め方	P.3
2．事業概要	P.6
3．対象地の現況	P.10
4．交通量調査結果及び入込客数の現況・推計（議事①）	P.14
5．導入機能・施設の検討（議事②）	P.32
6．想定される事業手法等（議事③）	P.37
7．サウンディング調査（議事④）	P.45
参考資料．白里海岸市営駐車場の利用状況	P.49

For Discussion Purpose Only

1. これまでの検討経緯と今後の進め方

For Discussion Purpose Only

白里海岸拠点の持続可能な運営を目指し、昨年度策定した基本構想の内容を踏まえ、今年度は白里海岸拠点の整備・運営に関する官民連携手法等の導入可能性調査を行います

１-１．白里海岸拠点の整備・運営の実現に向けたステップ

～令和6年度

- **市民及び関係者への意見聴取及び道の駅に関する検討**
  - ✓ 市民ワークショップ・アンケート
  - ✓ 地場産業団体及び市民との道の駅意見交換会
  - ✓ 民間事業者へのアイデア募集サウンディング調査
  - ✓ 道の駅整備検討委員会（計8回）
- **基本構想の策定**　※主に以下を整理
  - ✓ 白里地域の活性化に向けた課題
  - ✓ 道の駅整備のコンセプト・基本方針
  - ✓ 整備・管理運営手法に関する考え
  - ✓ 事業予定地の選定
  - ✓ スケジュール

令和7年度（今年度）

- **大網白里拠点（道の駅）の整備・運営に関する民間活力導入可能性調査**
  ※主に以下を整理
  - ✓ 整備の前提となる条件の整理
  - ✓ 想定される事業手法・スキーム等の検討
  - ✓ 民間事業者への事業手法等に関するサウンディング
  - ✓ 事業手法・スキーム等の民間活力導入可能性評価

※道の駅整備検討委員会は計4回程度開催

→ 次ページで詳述

令和8年度以降～

- **基本計画の策定**
- **事業者の募集・選定**
- **国との協議**
- **事業着手**
- **開業（令和14年度以降）**
  ※基本構想より

白里海岸拠点の持続可能な運営、地域の活性化

For Discussion Purpose Only

事業の前提条件を整理したうえで、想定される事業手法・スキーム等をサウンディング調査を通じて精緻化し、改めて民間事業者に実現可能性等を確認したうえで導入可能性評価をとりまとめます

１-２． 今年度の調査・検討の進め方

～8月頃	9～11月頃	12月頃	1～3月頃
整備条件の整理	**事業手法・スキーム等の検討**	**サウンディング調査**	**民間事業者の意向調査**	**導入可能性評価・とりまとめ**

- 検討を行うために必要な基礎情報を把握する
- 利用者数を推計する
- 事業の前提となる整備条件を検討・整理する
  - ✓導入機能・施設
  - ✓施設配置イメージ　等

- 整理した前提条件を基に、仮説としての想定される事業範囲や事業手法・スキーム等を検討する

- 本事業と親和性が高いと考えられる民間事業者をピックアップし、想定される事業範囲や事業手法・スキーム等を精緻化する

- サウンディング調査結果を踏まえ、参入可能性のある事業者へ個別ヒアリング等を実施し、事業実現性や事業実現にあたって解決すべき課題事項等を確認する

- 本事業が中長期の市財政に与える影響を財政シミュレーションにより明らかにする
- 調査結果を踏まえ、民間活力導入可能性評価（定性・定量）を行い、報告書にとりまとめる

大網白里市 民間事業者

報告書
※以下想定される項目案
- 前提整理
- 事業手法等の検討結果
- サウンディング調査結果
- 概算事業費
- 総合評価
- 今後の課題・スケジュール

第8回検討委員会（4/16）
- ✓ 基本構想（案）への意見等の概要と考え方の確認
- ✓ 民間資金等活用事業調査の実施に向けた確認

第9回検討委員会（8/29）
- ✓ 導入機能・施設に関する議論
- ✓ 想定される事業手法・スキーム等に関する議論
- ✓ サウンディング調査に向けた確認

第10回検討委員会（12月上旬頃）
- ✓ サウンディング結果の報告
- ✓ 事業手法・スキーム等のブラッシュアップに関する議論
- ✓ 民間意向調査に向けた確認

第11回検討委員会（2月頃）
- ✓ 民間意向調査結果の報告
- ✓ 導入可能性評価結及び報告書案に関する議論

For Discussion Purpose Only

2. 事業概要

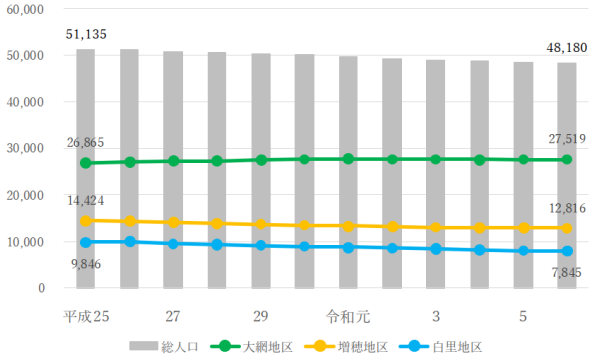
For Discussion Purpose Only

大網白里市では交流人口の増加、通年型観光への転換、産業の活性化等が課題となっており、それらの課題を解決するため、地域資源を活かした道の駅の整備を検討しています

2-1．道の駅整備の目的

人口

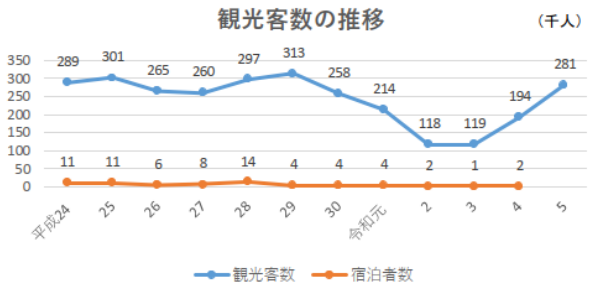
- 大網白里市では少子高齢化や人口減少の影響により、**地域経済や地域コミュニティの縮小**が進んでおり、市として地域の活力を支える上で**観光客等の交流人口を増大させる取組みが重要課題**となっている



総人口と地区別人口推移
資料「住民基本台帳 各年１月１日現在」

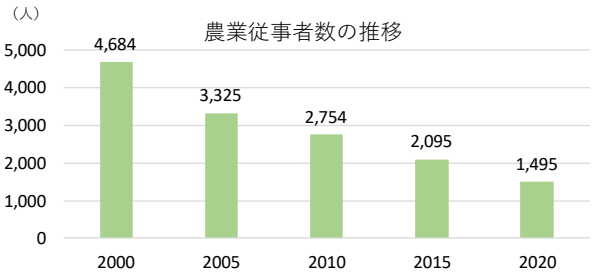
観光業

- 特に白里海岸周辺地域の衰退は著しく、レジャーの多様化や生活様式の変化により、海水浴離れが急速に進んだことでかつての賑わいを失い、地域で営まれてきた**観光業や水産業も衰退**の一途を辿っている
- **通年型観光への転換**を図るため、来訪者や地元市民にも親しまれる施設を整備し、**積極的な観光情報の発信を図っていくことが必要**となっている



農業

- 市の基幹産業である**農業は、従事者の高齢化や後継者不足が課題**となっている
- 農業の新たな担い手を確保するために、６次産業化による地元農産物の付加価値向上を図ることで、**農業自体の魅力を向上させていく取り組みなどが必要**である



道の駅整備の目的

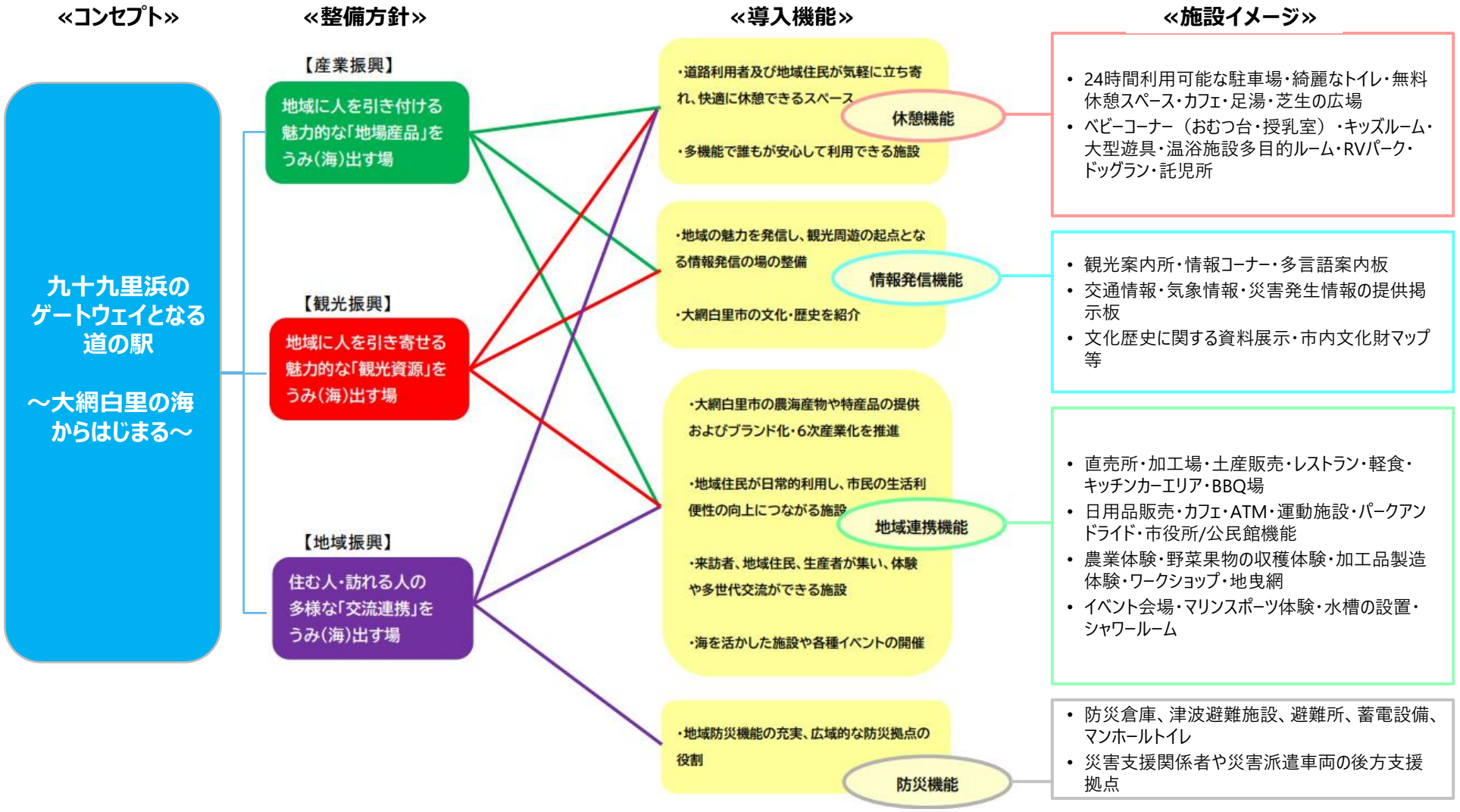
- 本市の貴重な観光資源である「九十九里浜の美しく豊かな自然」や、地域に暮らす人々の日々の営みにより築かれた「産業・歴史・文化」、そして、「道の駅に備わる本来の機能」を活かし、**「市内外から訪れる人と人との交流を育む場」、「訪れる人の心身をリフレッシュする場」、「市内外に広く地域の魅力を発信する場」を創出することにより、市の関係人口や交流人口の増加、農水産業や商工業の活性化、通年型観光への転換など、市と地域が抱える課題を解決する**

出典：大網白里市道の駅基本構想、千葉県統計年鑑

For Discussion Purpose Only

九十九里浜のゲートウェイとなる道の駅として、市外から来訪者をより多く引き寄せることを目指すとともに、地域住民の利用や地場産品の活用も図ります

2-2．基本構想（道の駅の施設整備イメージ）



For Discussion Purpose Only

道の駅は公益性と収益性を併せ持つ施設であること、安定的な収益性を確保するために民間が有するノウハウ活用が必須であることから、官民連携事業として実施することを前提に検討しています

2-3． 民間活力導入における管理・運営の方針

民間活力導入の前提

- 道の駅は、道路利用者の利便性の確保、市民への新たな交流機会や活動の場の提供による地域振興など公益的な役割を担うとともに、農海産物直売所や飲食事業などの収益事業を通じ、地域の活性化を図る施設であり、**「公益性」と「収益性」の両面を併せ持っている**
- 道の駅は多くの人が訪れる集客施設であることから、顧客サービスやイベント等による賑わいの創出が求められ、販売、企画、サービスの提供や人材育成等による安定的な収益性を確保するため、民間企業が有するノウハウを活用することが必須と考えられる

民間活力導入における管理・運営の方針

1 公益性の確保

- 道の駅は直売所や飲食店舗等の収益機能を有する施設だけでなく、道路利用者の利便性や市民の福祉向上に寄与することを目的とした、トイレ・休憩所・情報発信機能・コミュニティ施設・防災機能等、収益性はないが公益性の高い施設も存在するため、収益性のみを目的とせず、公益性にも配慮した運営を行う。

2 事業採算性の確保

- 公益性を確保しつつも過剰に公的資金を投入することのないよう、収益性を最大限に確保し持続的で安定的な運営を行う。

3 運営ノウハウの確保

- 道の駅は、多種多様なサービスと収益要素が含まれているため、民間事業者の運営ノウハウを最大限活用し、サービスの向上や収益性の確保による持続的かつ安定的な運営を行う。

4 地場産業の育成

- 物販においては１次産品の出荷を求めるだけでなく、市内の生産者の創意工夫による特産品開発や６次産業化、ブランドの醸成などにより、新たな雇用を生み出すことができるよう地場産業に配慮した運営を行う。

5 地域振興への寄与

- 地域住民のサービス向上に資する取り組みを実施し、地域課題の解決に向け、地域振興に寄与する運営を行う。

出典：大網白里市道の駅基本構想

For Discussion Purpose Only

3. 対象地の現況

For Discussion Purpose Only

白里海岸拠点施設の予定地の位置図は以下の通りで、現在は駐車場と公衆トイレがあります

3-1．位置図

出所：大網白里市ホームページ、大網白里市観光協会ホームページ

For Discussion Purpose Only

白里海岸拠点施設の予定地は国有地（県立自然公園内）に位置し、海岸法・千葉県立自然公園条例が適用されることに留意が必要です

3-2．法規制等

都市計画法関連	• 市街化調整区域 • 用途地域なし • 建蔽率60％ • 容積率200％
海岸法	• 海岸法における海岸保全区域に該当し、以下の規制等がある 　• 以下の行為は禁止されている 　　• 海岸保全施設を損傷したり、汚したりすること 　　• 油などの物質により海岸を汚すこと 　　• 海岸内に自動車、船舶等を入れ、又は放置すること 　• 次の行為をしようとする場合は、原則として海岸管理者の許可を受けなければならない（予定地においては、県土整備部山武土木事務所管理課への相談が必要） 　　• 電柱を建てたり、水道管等を埋設して土地を占用する場合 　　• 土石（砂を含む）を採取すること 　　• 保全区域内の施設等において、他の施設等を新築又は改築すること 　　• 土地の掘削、盛土、切土等の行為をすること 　• 海岸占用には、海岸に設置しなければ目的や機能が十分に達せないため、占用することがやむを得ないものであることなど許可基準がある 出典：国土交通省 水管理・国土保全局 海岸室「海岸利用の活性化に向けたナレッジ集　Ver2.1」、千葉県ホームページ
千葉県立自然公園条例	• 第3種特別地域および乗入れ規制地域に該当し、以下の規制等がある 　• 建築物の新築、改築または増築にあたっては以下の許可基準がある（道の駅を想定した基準） 　　• 高さ13m以下 　　• 建蔽率20％以下 　　• 容積率60％以下 　　• 公園事業道路から20m以上 　　• 公園事業道路以外の道路から5m以上 　　• 敷地境界から5m以上 　　• 地形勾配30％以下 　　• 建築面積2,000㎡以下 　• 土地の形状変更、広告物等の掲出、設置または表示等に許可が必要である 　• 当該乗り入れ地域以外の地域においては行為の目的を達成することができないと認められるもので、（ア）学術研究その他公益上必要と認められるものであること（イ）風致維持上又は生物の生息上支障のあるものでないこと、のいずれかに該当する必要がある 出典：千葉県「自然公園保護規制と手続きについて」「県立九十九里自然公園区域及び公園計画図」

For Discussion Purpose Only

現在は白里海岸について以下の要領で保全管理を委託しており、年間の委託料は約3,800万円です

３-３．白里海岸の保全管理に関する委託内容

委託業務	契約金額	業務内容	実施頻度	受託者
海水浴場警備本部建物借上料 ※委託業務ではなく施設使用料	2,959,000円 /年	海水浴場警備本部の建物借上に係る費用	－	－
海岸清掃業務	3,973,068円 /年	海岸および公衆便所の清掃	海岸：62日/年 公衆便所：118日/年	市内事業者
ごみ収集業務	426,800円 /年	海岸清掃により集積箇所に集積された ごみの収集、搬入	年間40回	市内事業者
駐車場料金管理業務	7,315,000円 /約５か月	駐車場使用料の徴収、車両誘導、開場・施錠	4月末～9月末 のうち104日 （R7年度予定）	県内事業者
海水浴場監視業務	19,107,000円 /約４か月	海水浴場の警備・監視、開設前後の資機材等の 準備と後片付け、放送用車両の移動、 緊急時における協力、海岸美化	警備・監視： 51日間、延べ443名	県外事業者
汚水管渠清掃業務	253,000円/回	高圧洗浄車、強力吸引車による清掃	－	県内事業者
駐車場土砂撤去工事	①1,210,000円 ②1,133,000円	①駐車場内の土砂の撤去、運搬 ②駐車場内の整地、砂利の補充	－	市内事業者
海岸安全対策用放送設備工事	1,298,000円 /約3か月	放送設備の設置および撤去	－	県内事業者

For Discussion Purpose Only

4. 交通量調査結果及び入込客数の現況・推計

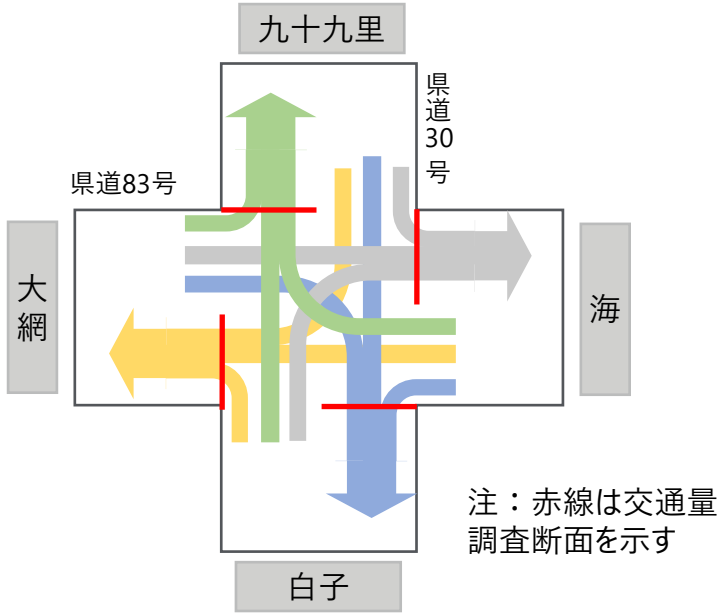
For Discussion Purpose Only

下記要領にて、白里海岸拠点施設予定地近隣の交通量を調査しました

4-1．交通量調査の概要

調査概要

調査日時	①令和7年3月2日（日）7時～19時 ②令和7年3月13日（木）7時～19時 ③令和7年8月3日（日）7時～19時 ④令和7年8月4日（月）7時～19時
調査地点	右図「白里海岸入口」交差点 （県道30号線、県道80号線）
調査方法	下図赤線部分の通過台数をカウント



調査地点

For Discussion Purpose Only

交通量調査を実施した地点の様子は以下の通りです

4-1．交通量調査の概要（調査地点の様子）

白子→九十九里方面

海→大網方面

九十九里→白子方面

大網→海方面

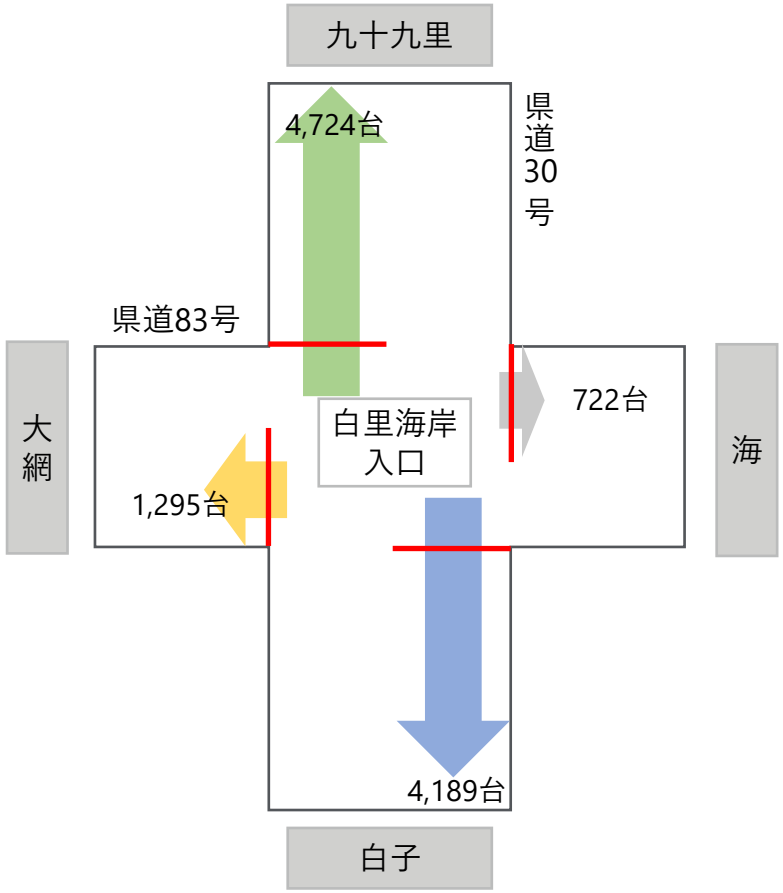
出典：Googleストリートビュー

For Discussion Purpose Only

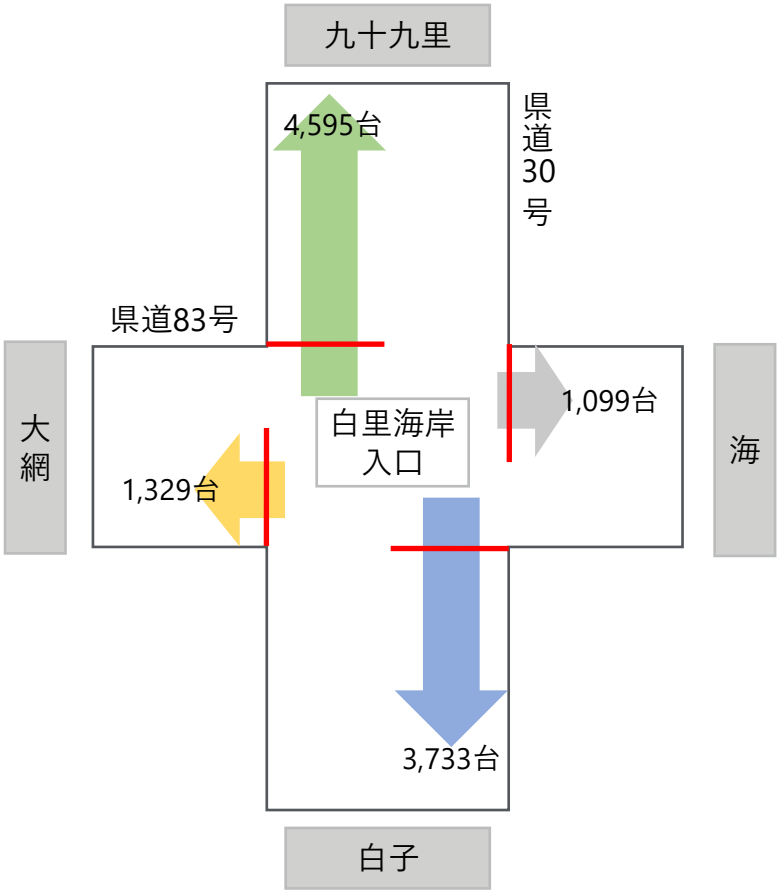
九十九里方面に向かう車両が最も多く、次いで白子方面に向かう車両が多いです
8月に海方面に向かう車両台数は、3月と比べ休日では1.5倍、平日は1.4倍となっています

4-2．交通量の状況（方面別）（休日）

3月2日（日）



8月3日（日）

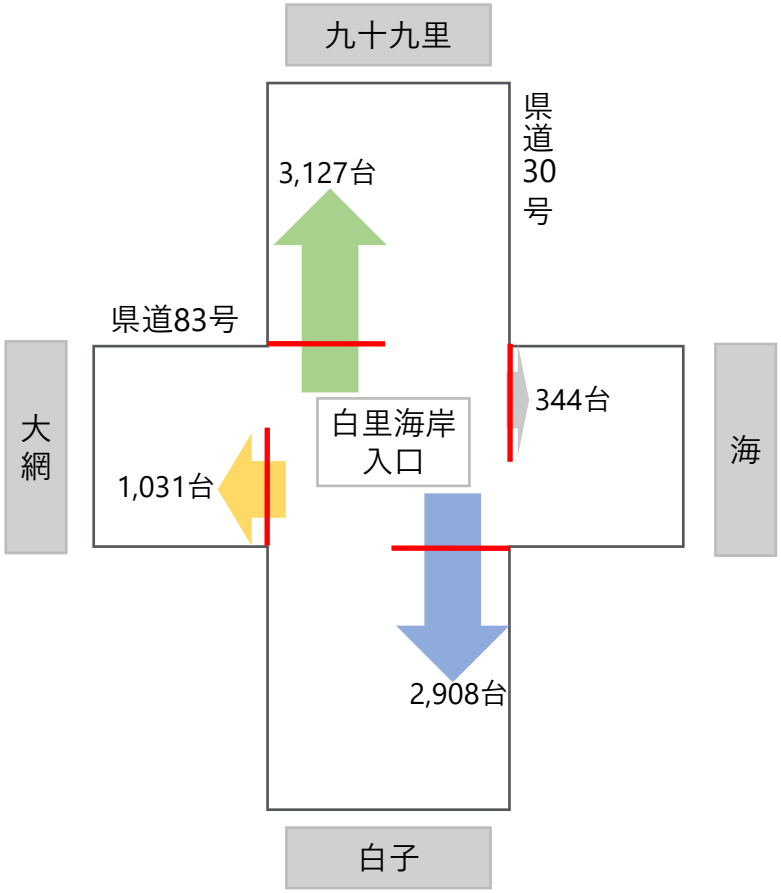


For Discussion Purpose Only

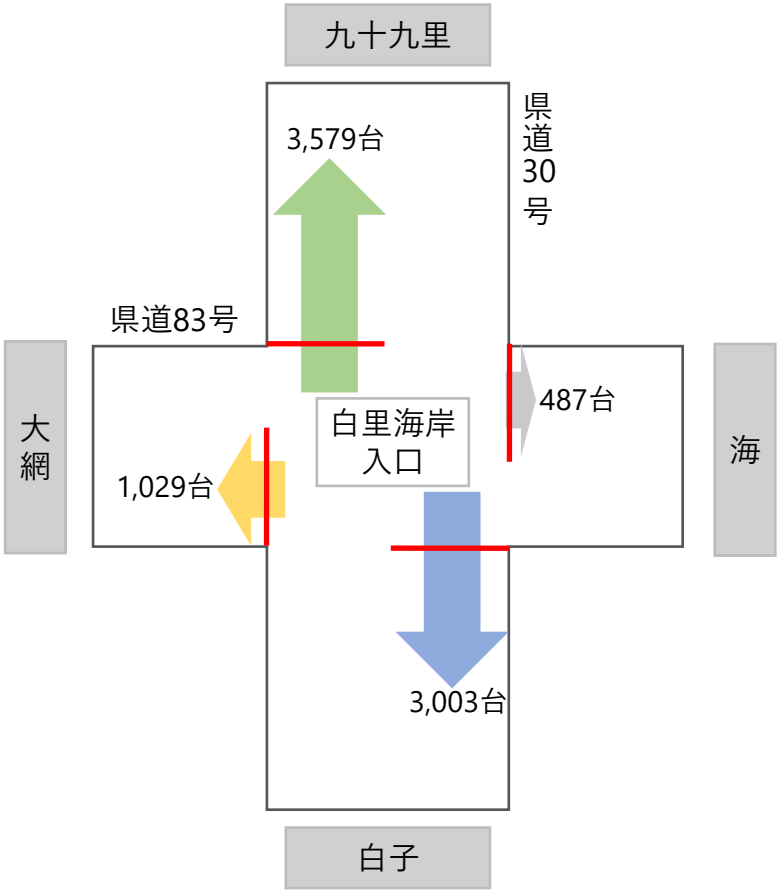
九十九里方面に向かう車両が最も多く、次いで白子方面に向かう車両が多いです
8月に海方面に向かう車両台数は、3月と比べ休日では1.5倍、平日は1.4倍となっています

4-2．交通量の状況（方面別）（平日）

3月13日（木）



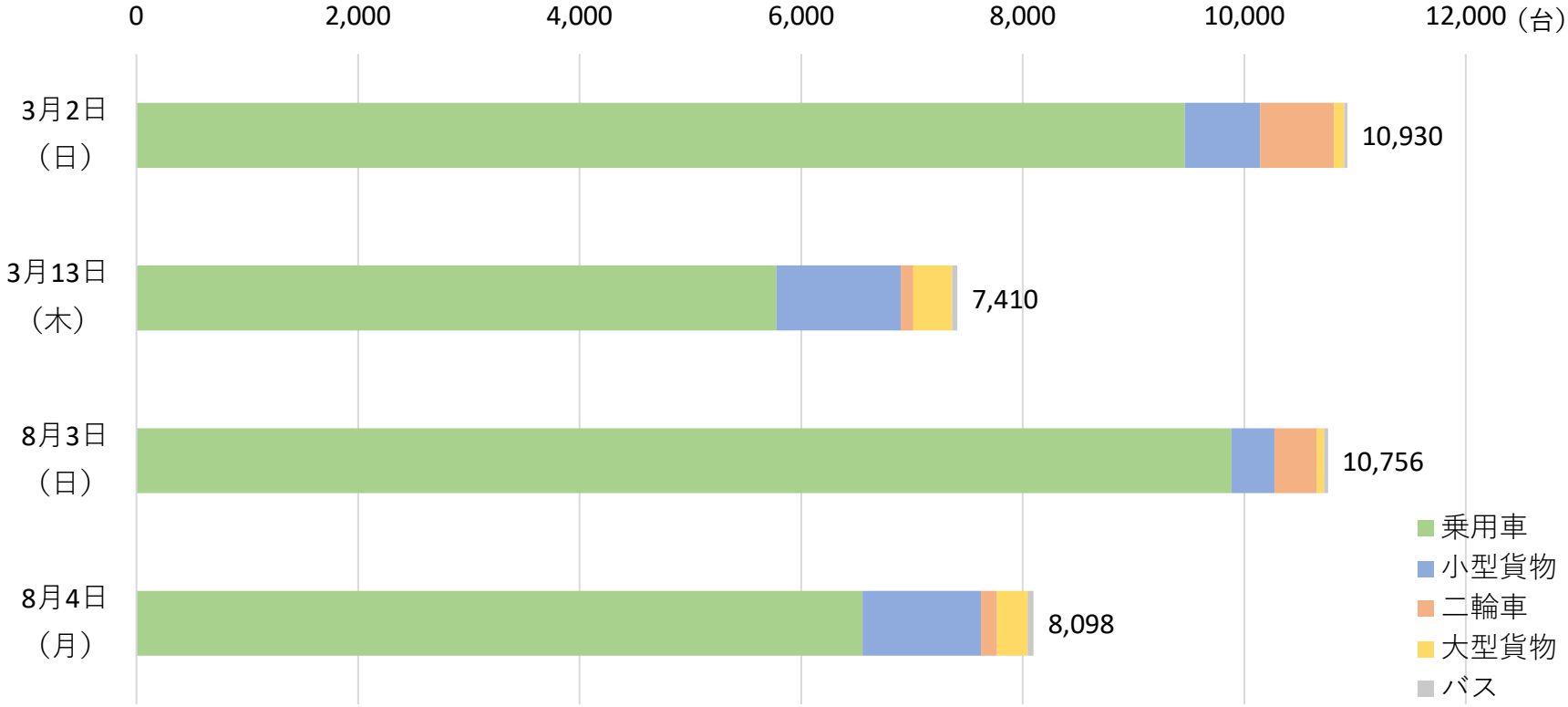
8月4日（月）



For Discussion Purpose Only

乗用車とバスの交通量は8月の方が3月よりも多い一方、貨物と休日の二輪車の交通量は3月の方が多いです。合計では3月の休日の交通量が最大で、3月の平日の交通量が最小です

4-3．交通量の状況（車種別）



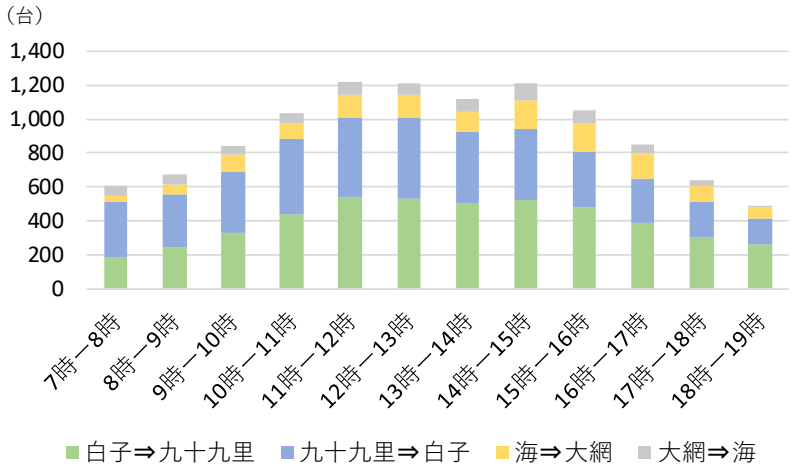
	乗用車	小型貨物	二輪車	大型貨物	バス	合計
3月2日（日）	9,464	678	666	93	29	10,930
3月13日（木）	5,776	1,122	114	349	49	7,410
8月3日（日）	9,884	389	384	63	36	10,756
8月4日（月）	6,555	1,067	146	277	53	8,098

For Discussion Purpose Only

8月の休日は、3月の休日と比べ、朝早い時間帯の交通量が多いこと、午前に海方面へ向かう車両が多いことが特徴です。大網方面への交通量のピークは、両月ともに15時前後です

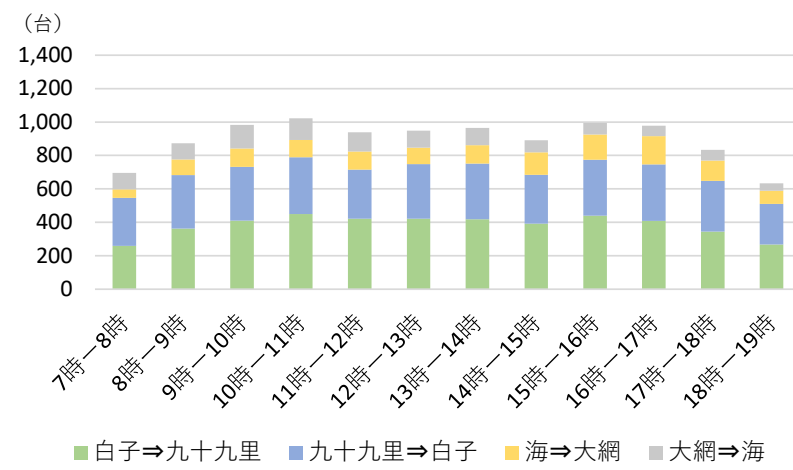
4-4．交通量の状況（日別・時間帯別・方面別）（休日）

3月2日（日）



	白子⇒九十九里	九十九里⇒白子	海⇒大網	大網⇒海
7時－8時	183	326	40	58
8時－9時	243	313	54	63
9時－10時	332	359	96	51
10時－11時	435	448	88	61
11時－12時	537	468	139	77
12時－13時	530	481	128	70
13時－14時	505	422	117	73
14時－15時	524	419	167	99
15時－16時	482	326	164	78
16時－17時	390	260	147	51
17時－18時	305	209	92	30
18時－19時	258	158	63	11

8月3日（日）



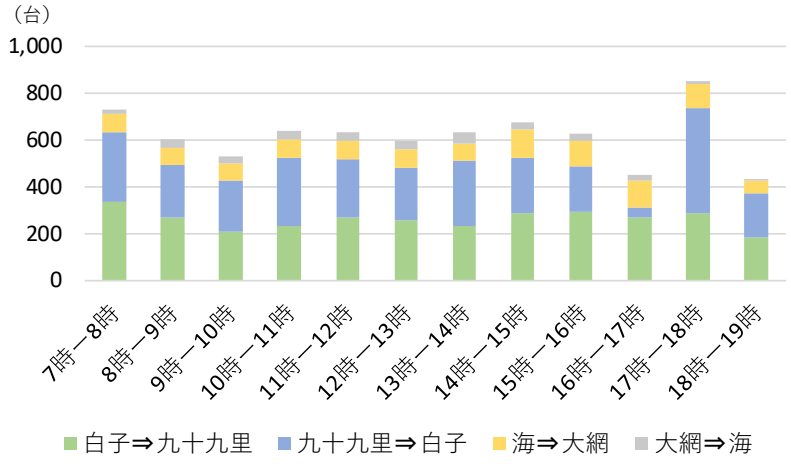
	白子⇒九十九里	九十九里⇒白子	海⇒大網	大網⇒海
7時－8時	259	287	51	99
8時－9時	363	319	94	97
9時－10時	410	321	111	141
10時－11時	450	339	104	130
11時－12時	422	293	108	115
12時－13時	421	328	97	102
13時－14時	419	333	110	102
14時－15時	392	292	135	72
15時－16時	439	336	150	70
16時－17時	408	339	168	63
17時－18時	344	304	122	63
18時－19時	268	242	79	45

For Discussion Purpose Only

8月の平日は、3月の平日と比べ、午前の海方面への交通量が多いこと、各方面への夕方の交通量が概ね多いことが特徴です

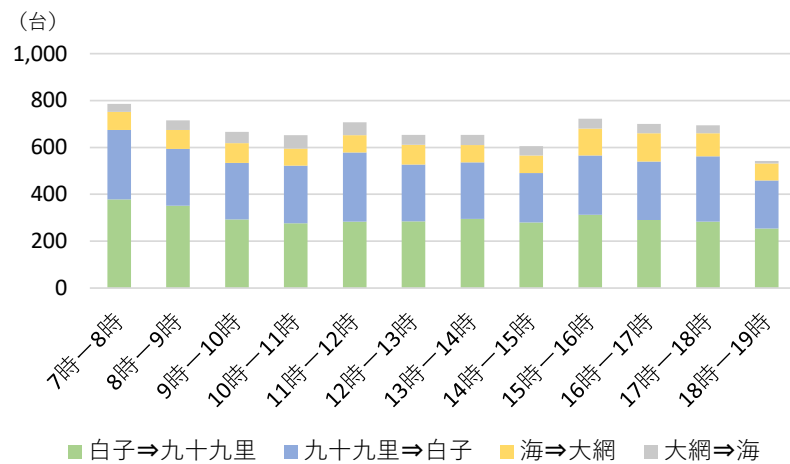
4-4．交通量の状況（日別・時間帯別・方面別）（平日）

3月13日（木）



	白子⇒九十九里	九十九里⇒白子	海⇒大網	大網⇒海
7時－8時	336	297	77	22
8時－9時	270	225	74	35
9時－10時	211	217	74	26
10時－11時	232	294	78	34
11時－12時	270	250	75	37
12時－13時	254	228	76	42
13時－14時	231	280	77	46
14時－15時	288	238	121	30
15時－16時	294	191	115	29
16時－17時	268	46	111	28
17時－18時	290	450	101	11
18時－19時	183	192	52	4

8月4日（月）



	白子⇒九十九里	九十九里⇒白子	海⇒大網	大網⇒海
7時－8時	378	297	77	34
8時－9時	351	243	80	41
9時－10時	293	241	84	48
10時－11時	276	246	73	57
11時－12時	283	295	74	55
12時－13時	284	243	84	42
13時－14時	295	241	74	44
14時－15時	280	210	76	39
15時－16時	312	253	115	43
16時－17時	290	250	121	39
17時－18時	283	279	98	35
18時－19時	254	205	73	10

For Discussion Purpose Only

前面道路交通量を基に、立寄率・平均乗車人数・営業時間係数を加味して白里海岸拠点の入込客数の推計を行います

4-5． 入込客数数の推計方法

	前面道路交通量（12時間）	×	立寄率	×	平均乗車人数	×	営業時間係数	=	入込客数
定義	県道30号「白里海岸入口」交差点の12時間交通量		当該路線利用車のうち白里海岸拠点施設に立ち寄る割合		白里海岸拠点施設に立寄る車両1台当たりの乗車人数		白里海岸拠点施設の想定営業時間/12		白里海岸拠点施設の入込客数
指標設定の考え方	市が令和7年3月・8月に実施した交通量調査の結果を活用		国交省「「道の駅」駐車場利用状況調査」の「集客型施設」参照		NEXCO総研「設計要領 第六集 建築施設編 第1編 休憩用施設」参照		白里海岸拠点施設の営業時間を8時間と仮定		左記パラメータを掛け合わせて算出

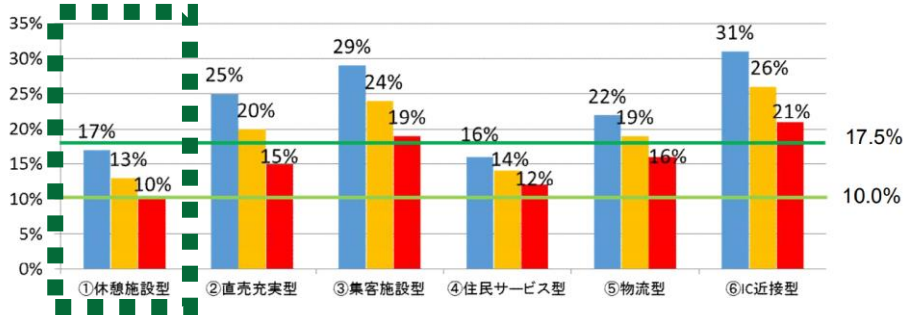
※3月の交通量調査結果を基に閑散期の平日/休日の入込客数を、8月の交通量調査結果を基に繁忙期の平日/休日の入込客数を算出し、合算することで年間の入込客数を推計

For Discussion Purpose Only

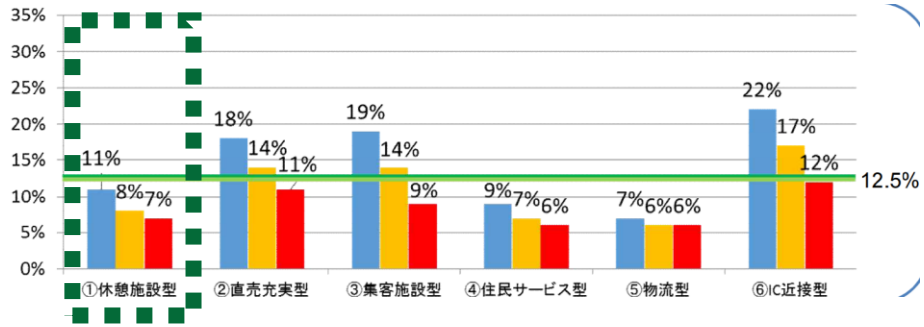
立寄率は、高く見積もることを避けるため、国交省の休憩施設型の道の駅の指標を採用します

4-5．入込客数数の推計方法：立寄率

小型車



大型車



【凡例】前面交通量（12h）：5,000 台未満　5,000～10,000 台　10,000 台以上　設計要領：SA　PA

タイプ	①休憩施設型	②直売充実型	③集客施設型	④住民サービス型	⑤物流型	⑥IC近接型
分類の考え方（特徴）	最小限の施設を有する「休憩のための」道の駅	直売所等の売り上げや規模が大きい道の駅	「温泉施設」「体験施設」「キャンプ場」等、それ自体が目的地となる施設を有する道の駅	「会議室・集会所」「広場」「病院・診療所」「防災体験・展示室」「役所機能」等、地域の方々へのサービス施設を有する道の駅	大型車利用が多い道の駅（大型混入率20%以上）	IC近傍（約2km）にある道の駅
調査サンプル数（n=246駅）	74駅	20駅	57駅	25駅	35駅	35駅

※出所：国交省「「道の駅」駐車場利用状況調査」

For Discussion Purpose Only

平均乗車人数は、NEXCO総研の設計要領の指標を採用します

4-5．入込客数数の推計方法：平均乗車人数

項目	記号		係数			
			サービスエリア		パーキングエリア	
			一般部・都市部（注）1	観光部（注）1	ﾊｲｳｪｲｼｮｯﾌﾟ関連施設有	ﾊｲｳｪｲｼｮｯﾌﾟ関連施設無
駐車ます数	P		（注）2			
車種構成率	S	小型	0.88	0.92	0.86	0.90
		バス	0.04	0.03	0.03	0.02
		ﾄﾗｯｸ	0.08	0.05	0.11	0.08
駐車回転率	r		（注）3			
車種別駐車台数	Pa		P×S×r			
平均乗車人員	W	小型	2.2人		1.7人	
		バス	27人	24人	21人	20人
		ﾄﾗｯｸ	1.1人			
トイレ利用率	u		0.76	0.72	0.74	0.71
性別比率	Dm	男	0.54		0.59	
	Df	女	0.46		0.41	
ピーク率	Pm	男	2.1		2.6	
	Pf	女	2.8		3.7	

※出所：NEXCO総研「設計要領 第六集 建築施設編 第1編 休憩用施設」（令和5年7月）

For Discussion Purpose Only

3月・8月の交通量調査結果をもとに、閑散期/繁忙期及び休日/平日で分けて入込客数を算出し、それらを合算することで、年間の入込客数推計結果は約53万人となりました

4-6． 入込客数数の推計結果

時期	曜日	車種	12時間交通量（台）	× 立寄率	× 平均乗車人数（人）	× 営業時間係数（時間）	= 1日あたり利用者数（人）	× 日数※（日）	= 当該期間の入込客数（人）	年間の入込客数推計結果（人）
閑散期	休日	乗用車	9,464	10%	2.2	8/12	1,388	100	138,800	531,920
		小型貨物	678	10%	2.2		99		9,900	
		大型貨物	93	7%	1.1		5		500	
		バス	29	7%	24		32		3,200	
		二輪車	666	10%	1		44		4,400	
	平日	乗用車	5,776	13%	2.2		1,101	200	220,200	
		小型貨物	1,122	13%	2.2		214		42,800	
		大型貨物	349	8%	1.1		20		4,000	
		バス	49	8%	24		63		12,600	
		二輪車	114	13%	1		10		2,000	
繁忙期	休日	乗用車	9,884	10%	2.2		1,450	20	29,000	
		小型貨物	389	10%	2.2		57		1,140	
		大型貨物	63	7%	1.1		3		60	
		バス	36	7%	24		40		800	
		二輪車	384	10%	1		26		520	
	平日	乗用車	6,555	13%	2.2		1,250	40	50,000	
		小型貨物	1,067	13%	2.2		203		8,120	
		大型貨物	277	8%	1.1		16		640	
		バス	53	8%	24		68		2,720	
		二輪車	146	13%	1		13		520	

※繁忙期は7～8月の2か月（約60日：休日20日・平日40日）、閑散期は7～8月以外の10か月（約300日：休日100日・平日200日）と仮定し、繁忙期では8月の交通量調査結果、閑散期では3月の交通量調査結果に基づき入込客数を推計

For Discussion Purpose Only

入込客数の推計結果と近隣の道の駅・類似施設の入込客数を踏まえると、白里海岸拠点の入込客数の目標を約50万人と設定することが考えられます

4-7．入込客数推計結果を踏まえた目標設定

白里海岸拠点の入込客数推計結果

約53万人

特徴

- 白里海水浴場に隣接
- 海水浴場を活かしたゲートウェイ型の道の駅として市外から人を呼び込むとともに、地域の農海産品の6次産業化や地域住民の買い物・憩いの場としても活用されることを想定
- 県道30号及び県道83号線からアクセス可能
- 九十九里有料道路の白里ICに隣接

九十九里浜沿いの道の駅・類似施設の入込客数実績

海の駅九十九里

約22万人
（令和6年度）

特徴

- 片貝漁港前の海の駅
- 近隣する幹線道路は県道30号のみ
- 交通量も他3施設と比較して少ない

みのりの郷東金

約77万人
（令和5年度）

特徴

- スターバックスが入店（市内唯一）
- 近隣にはホームセンター等の著名な小売店が集積
- 国道126号と県道124号の両方からアクセス可能
- 前面交通量が比較的に多い

オライはすぬま

約87万人
（令和5年度）

特徴

- 近隣に蓮沼ウォーターガーデンが所在
- 県道122号と県道58号の交差点付近に立地
- 成田空港シャトルバスの停留所があり、成田空港から約50分で訪問可能

※詳細は次ページ以降参照

入込客数の推計結果と近隣の道の駅・類似施設の入込客数から目標を設定

白里海岸拠点の入込客数の目標

約50万人を目標とする

考え方

- 海の駅九十九里と比較すると、アクセスなど立地環境はやや優れる
- みのりの郷東金やオライはすぬまと比較すると、周辺の集客施設や交通量でやや劣る
- 海の駅九十九里と、みのりの郷東金・オライはすぬまの中間である、約50万人の集客を目指す

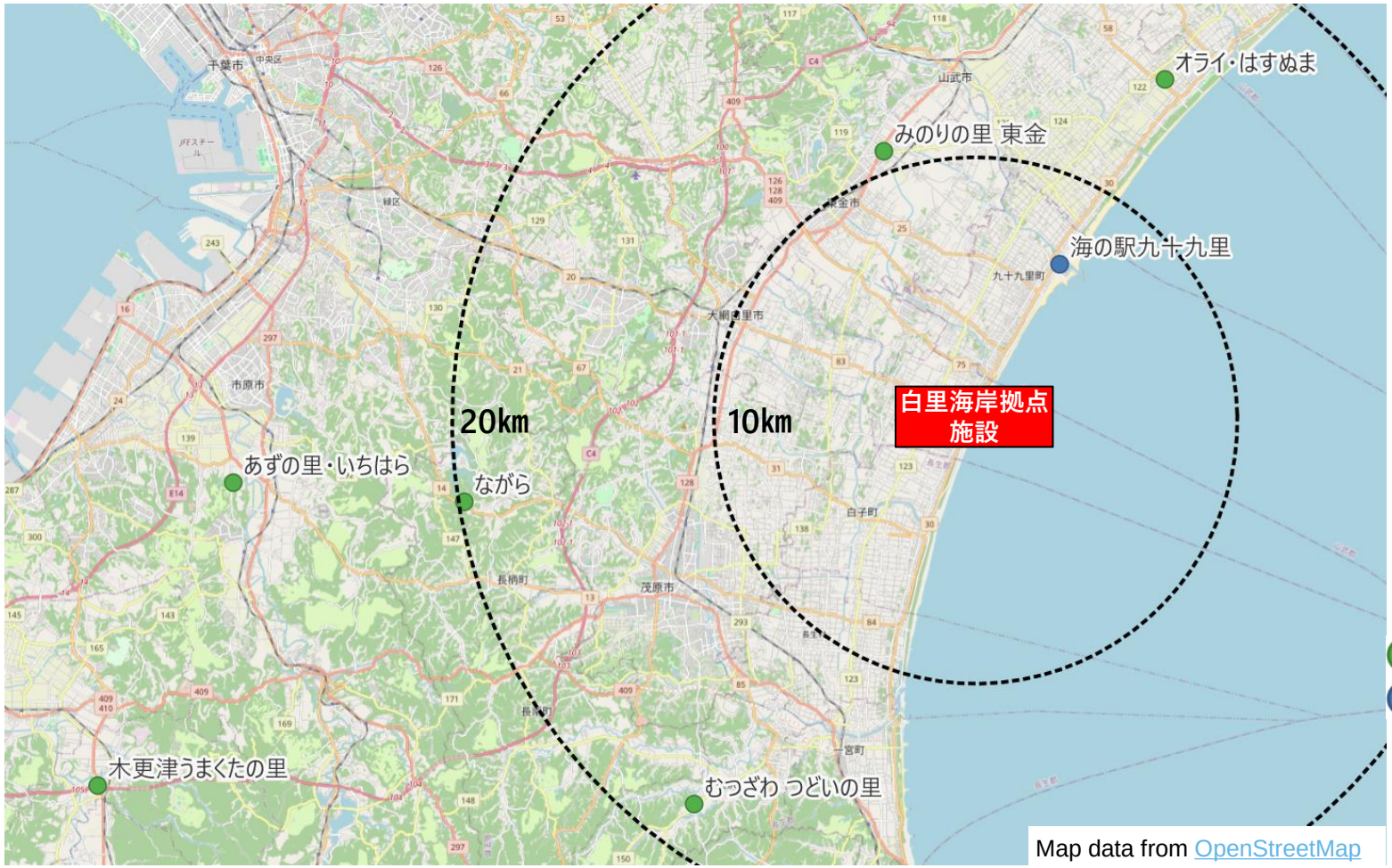
For Discussion Purpose Only

白里海岸拠点施設の予定地から約10kmの地点に類似施設である海の駅九十九里があり、その他にはみのりの里東金やオラオはすぬまが比較的近くに設置されています

4-8．周辺道の駅・類似施設の設置状況

出所：大網白里市道の駅基本構想
地図データ：OpenStreetMap

➢「一般道路の休憩施設設計の手引き（案）（中部地方整備局）」によると、休憩施設の配置計画にあたっては、類似施設も含めて**休憩施設相互の最大間隔は25km 以下、「道の駅」についてはおおむね10～20km が望ましい**とされています。



For Discussion Purpose Only

白里海岸拠点施設に最も隣接する類似施設である海の駅九十九里は、令和6年度に22万人の入込客がありました。近隣に県道があるものの直接アクセスできない点が特徴です

4-8．周辺道の駅・類似施設の設置状況：海の駅 九十九里

海の駅　九十九里

登録	道の駅登録なし（平成27（2015）年4月オープン）
施設概要	片貝漁港前にある海の駅。鮮魚や水産加工品が並ぶ直売所のほか、イワシ漁の歴史や文化が学べるいわし博物館がある。 新鮮な魚介類を活かした和食やイタリアンが楽しめるフードコートがある。 日本で唯一の青い丸型郵便ポストがある。
運営主体	株式会社クリエイティブエイト（指定管理）
施設	農海産物直売所、鮮魚コーナー、フードコート（イタリアン、和食）、情報コーナー、いわし博物館
延床面積	1,057.08㎡
駐車場	普通車130台、大型車9台、身障者用3台
入込客数	約22万人（令和6年度）

出典：九十九里町ホームページ、海の駅九十九里ホームページ、大網白里市道の駅基本構想、千葉県「令和3年千葉県観光入込調査報告書」

周辺図

注：交通量は令和3年秋季の昼間12時間交通量（上り・下りの合計）

特徴	• 県道30号の近隣に位置しているが、県道から直接アクセスすることはできない • 県道30号のうち海の駅九十九里に最も近い箇所の昼間12時間交通量は3,663台で、他の近隣道の駅周辺の交通量と比べ少ない • 他の近隣道の駅では、道の駅の近隣に複数の国道・県道があるが、海の駅九十九里の近隣は県道30号のみ

For Discussion Purpose Only

みのりの郷東金は6次産業化拠点施設を備えた道の駅で令和5年は77万人が訪れました
国道・県道の両方からアクセス可能で、近隣の交通量が多いことが特徴です

4-8．周辺道の駅・類似施設の設置状況：道の駅 みのりの郷東金

道の駅　みのりの郷東金

登録	平成27（2015）年11月5日
施設概要	花卉類の販売を行う緑花木市場や、地元農産物の直売を行う東金マルシェがある。 6次産業化拠点施設である加工場では地場産品を使用したオリジナルブランド商品の開発・製造なども行っている。 地元食材を使ったレストランや、広い敷地を利用し年間通じてイベントを開催している広場がある。
運営主体	東金元気づくり株式会社（指定管理）
施設	農産物直売所、緑花木市場、レストラン、カフェ、観光情報案内所、イベント広場、EV充電施設、加工所、いちご狩り、授乳室、トイレ、精米所
延床面積	1,405.75㎡
駐車場	普通車247台、大型車6台、身障者用5台
入込客数	約77万人（令和5年度）

周辺図

注：交通量は令和3年秋季の昼間12時間交通量（上り・下りの合計）

特徴	• スターバックスが入店（市内唯一） • 近隣にはホームセンター等の著名な小売店が集積 • 国道126号と県道124号の両方からアクセス可能 • 前面交通量が他の近隣道の駅と比べ多い

出典：関東道の駅連絡会ホームページ、大網白里市道の駅基本構想、千葉県「令和5年千葉県観光入込調査報告書」、東金市公共施設等総合管理計画、国土交通省「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」

For Discussion Purpose Only

オライはすぬまは九十九里浜沿いに位置する道の駅で令和5年は87万人が訪れました
夏期は近隣のプールの訪問者が多いこと、成田空港からバスで訪問できることが特徴です

4-8．周辺道の駅・類似施設の設置状況：道の駅オライはすぬま

道の駅　オライはすぬま

登録	平成16（2004）年8月9日
施設概要	はにわ道沿いにあり、観光シーズンの渋滞を緩和し安全にゆっくり過ごせる場所として設置された。 新鮮な農水産物を販売する直売所や、地元の農水産物を使った郷土料理を提供するレストランがある。 近隣の観光地や宿泊所の情報提供も行っている。
運営主体	オライはすぬま企業組合（指定管理）
施設	農産物直売所、レストラン、観光情報案内コーナー、交流センター、EV充電施設、休憩所、トイレ、精米所、ATM、RVパーク
延床面積	863.84㎡
駐車場	普通車63台、大型車3台、身障者用4台
入込客数	約87万人（令和5年度）

周辺図

注：交通量は令和3年秋季の昼間12時間交通量（上り・下りの合計）

特徴	• 近隣に蓮沼ウォーターガーデン（夏期のみ営業）があり、当該施設の令和5年の入込客数は19万人 • 県道122号と県道58号の交差点付近に立地 • 成田空港シャトルバスの停留所があり、成田空港から約50分で訪問可能

出典：関東道の駅連絡会ホームページ、道の駅オライはすぬまホームページ、大網白里市道の駅基本構想、千葉県「令和5年千葉県観光入込調査報告書」、山武市公共施設個別施設計画、Google Map、国土交通省「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」

For Discussion Purpose Only

ここまでの説明内容について、ご意見・ご質問があればお願いします

意見交換

- 事務局の説明にご不明点等ございましたらご質問ください
- 目標入込客数約50万人に対するご意見があればお聞かせください

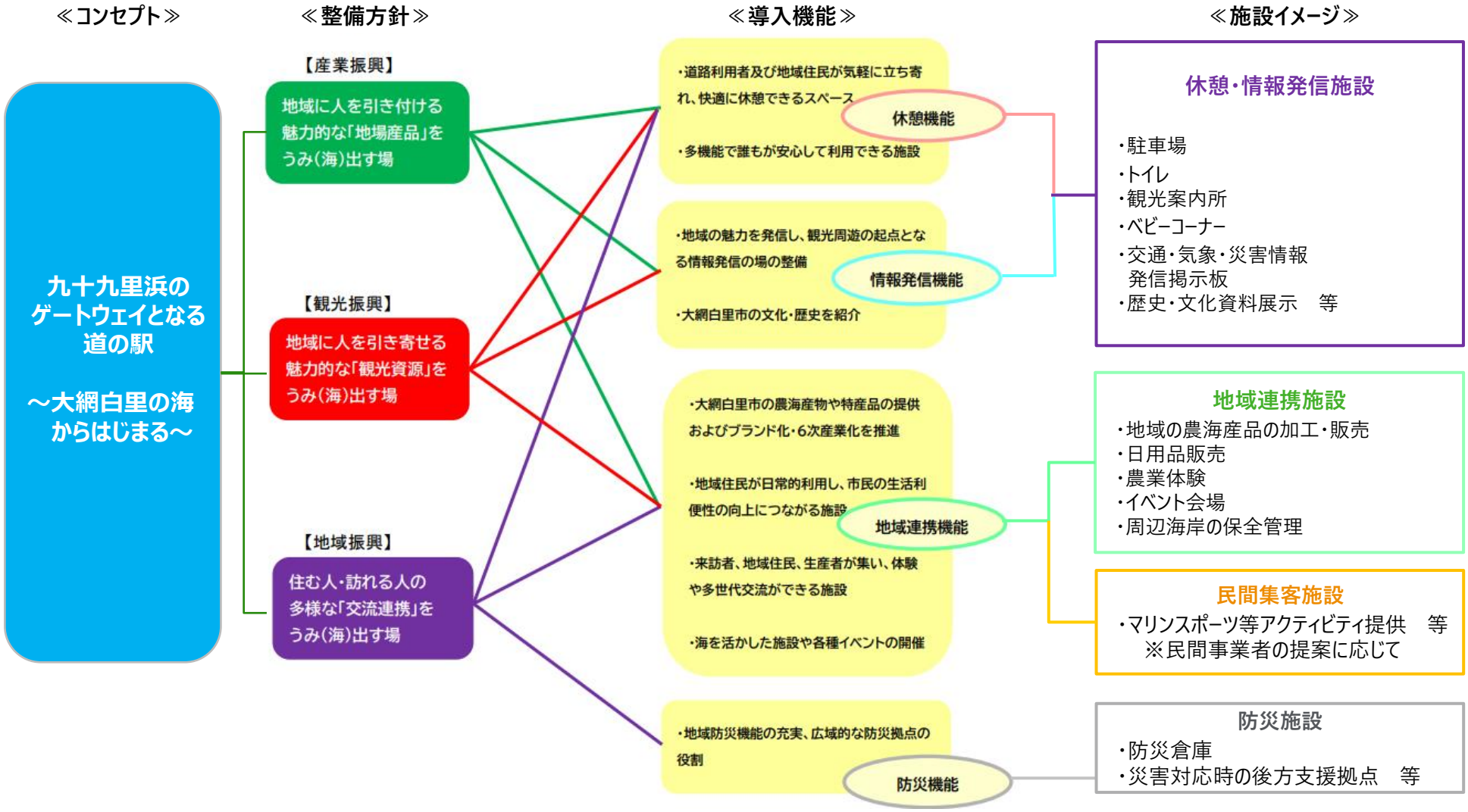
For Discussion Purpose Only

5. 導入機能・施設の検討

For Discussion Purpose Only

昨年度策定した基本構想に基づき、白里海岸拠点施設のコンセプト、整備方針、導入機能、施設イメージを整理しました

5-1．白里海岸拠点施設の整備イメージ



For Discussion Purpose Only
CONFIDENTIAL/INTERNAL USE ONLY

現時点で想定される施設等の具体イメージ及び役割分担を整理しました。施設整備は基本的に市が実施し、維持管理・運営は基本的に民間に委ねることを想定します

５-２．導入施設と役割分担

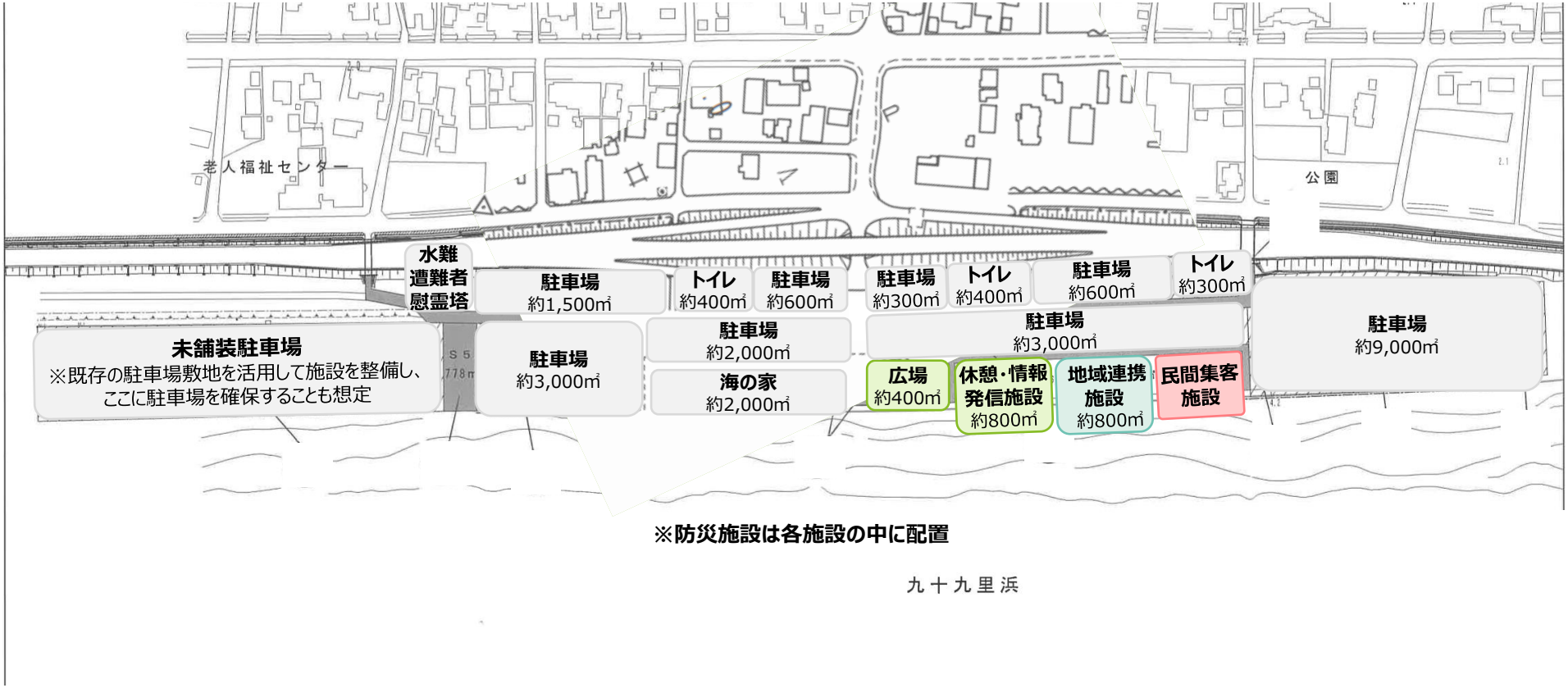
入込目標と整備コストの面から、導入すべきと考える施設の優先順位
A：必須で導入したい　／　B：可能な限り導入したい　／　C：あれば尚良い

導入機能	施設	具体の施設等イメージ	優先度 A,B,C	想定される役割分担		
				整備	維持管理	運営
休憩機能	休憩・情報発信施設	【休憩機能】24時間駐車場、綺麗なトイレ、無料休憩スペース　等	A	市	民	民
		【子育て機能】ベビーコーナー（おむつ台・授乳室）、託児所　等	C	市	民	民
情報発信機能		【観光情報発信機能】観光案内所、情報コーナー、多言語案内板、歴史文化等の案内デジタルサイネージ　等	A	市	民	民
		【交通・防災情報発信機能】交通情報・気象情報・災害発生情報提供のデジタルサイネージ等	A	市	民	民
地域連携機能	地域連携施設	地域の農海産品の直売所、加工施設（6次産業化施設）　等	A	市or民	民	民
		広場、イベント会場、ドッグラン、コミュニティルーム　等	B	市	民	民
		周辺海岸の保全管理棟　等	A	市	民	民
	民間集客施設	（民提案）飲食店舗（カフェ、キッチンカー）、BBQ広場　等	A	民	民	民
		（民提案）RVパーク、屋内遊戯施設、温浴施設、シャワールーム　等	C	民	民	民
		（民提案）スーパーのような日用品販売施設（生鮮食品）　等	B	民	民	民
		（民提案）マリンスポーツ等アクティビティ運営、地曳網体験、製造・加工体験　等	C	民	民	民
防災機能	防災施設	防災倉庫、防災無線、蓄電設備、マンホールトイレ、災害後方支援施設　等	A	市	市	市

For Discussion Purpose Only

従来の施設配置を踏まえつつ、休憩・情報発信施設及び地域連携施設が市民及び来訪者にとって利用しやすい形で配置することをイメージしています

5-3．施設配置イメージ



For Discussion Purpose Only

ここまでの説明内容について、ご意見・ご質問があればお願いします

意見交換

- 事務局の説明にご不明点等ございましたらご質問ください
- 導入機能・施設の優先度についてご意見があればお聞かせください
- 施設配置のイメージについてご意見があればお聞かせください

For Discussion Purpose Only

6. 想定される事業手法等の検討

For Discussion Purpose Only

現時点では、公設民営・民設民営のどちらも想定されます

6-1．事業手法に関する論点１：公設／民設のどちらにすべきか

前提

- 民間事業者の経営ノウハウを活かした運営を図ることが重要となるため、公営（市の直営）は想定しない
- 昨年度のサウンディング調査結果を踏まえると、全施設の整備も含めた独立採算は想定できない
- 市の財政負担が過大にならないか、民間事業者の自由な運営が阻害されないかに留意して検討する必要がある

整理・検討

類型	公設民営　※一部民設民営含むことも想定	民設民営　※施設所有は市
概要	✓ **市が資金調達**して施設を整備、運営は民間事業者に委ねる	✓ **民間事業者が資金調達**して施設を整備、運営は民間事業者に委ねる
想定される事業手法	✓ 従来手法、 DB+O、DBOなど ✓ 基本的に指定管理を併用することを想定	✓ PFI手法、民間提案制度など ✓ 基本的に指定管理を併用することを想定
特徴・留意点	✓ **初期投資は市が負担**することになる ✓ 民間事業者が資金調達する場合と比べて金利負担の抑制が期待できる	✓ **事業期間にわたる施設整備費の分割払いにより、財政負担の平準化が可能**（市の初期投資は公設の場合と比較して低くなる傾向にあるが、事業期間全体で見た場合の負担総額は大きく変わらない） ✓ 地元企業に馴染みのない手法であるため、事業者募集段階で参画を促す工夫が必要
市の財政負担	✓ **初期投資は市が負担することになるが、補助金・交付金等の活用により負担軽減が可能** ✓ また、運営に関しては独立採算を想定し、売上の一定割合を市に納付させることを想定	✓ 民間事業者の負担により初期投資を賄うことになるが、**基本的に公設の場合と同様、補助金・交付金の活用により負担軽減が可能** ✓ また、運営に関しては独立採算を想定し、売上の一定割合を市に納付させることを想定

仮説

- **現時点では公設民営・民設民営のどちらも想定される。**市が初期投資を負担する公設民営であっても、施設整備には第2世代交付金（拠点整備事業）が、駐車場整備には社会資本整備総合交付金（道路事業）が活用できると考えられるため、市の財政負担は民設民営の場合と大きく変わらないと見込まれる

For Discussion Purpose Only

現時点では、分離発注方式・一括発注方式・PFI方式のいずれも想定されます

6-2．事業手法に関する論点２：どのような事業手法パターンが想定されるか

前提

- 設計・建設・維持管理・運営をどこまで一括発注するかによっても事業手法が分かれる
- 民間事業者からの「整備費用も含めた投資回収は難しい」との意見や、公益性の確保の観点を踏まえ、PFI-BOO、PFI-BOT、民間提案制度は想定しない

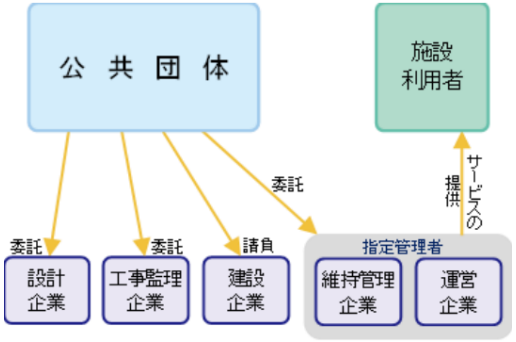
整理・検討

- 想定される事業手法は、主に以下の３パターンで整理される

公設民営

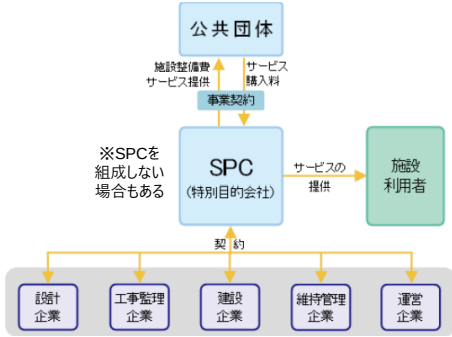
分離発注方式

✓ 市が資金調達
✓ 市が設計、建設を分離発注
✓ 維持管理、運営は指定管理の併用を想定



一括発注方式

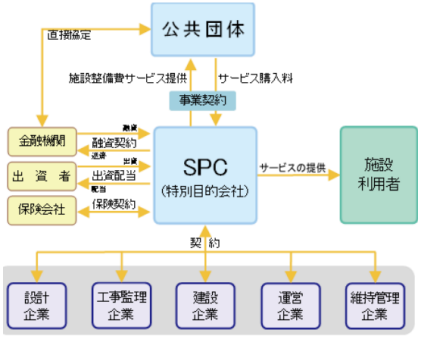
✓ 市が資金調達
✓ 市が設計、建設(＋維持管理・運営)を一括発注
✓ 維持管理、運営は指定管理の併用を想定
✓ 具体手法：DB+O、DBO



民設民営　※施設所有は市

PFI方式

✓ 民間事業者が資金調達
✓ 設計、建設、維持管理、運営全てを民間事業者が実施。建設後、市に所有権移転
✓ 維持管理、運営は指定管理の併用を想定
✓ 具体例： PFI(BT+O)、PFI(BTO)



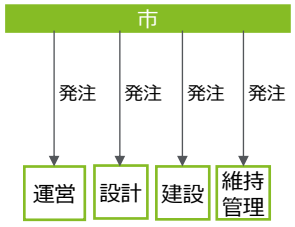
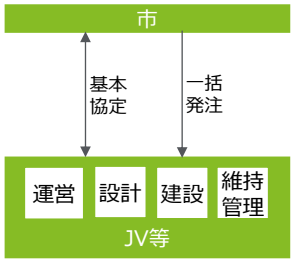
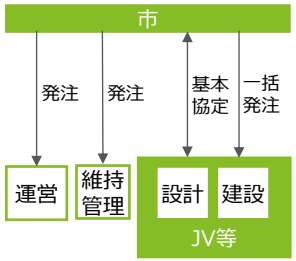
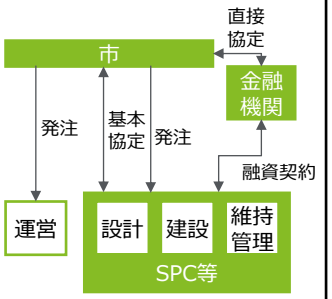
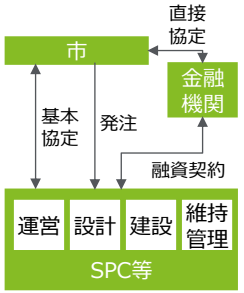
仮説

- **現時点では分離発注・一括発注・PFI方式のいずれも想定**される。

For Discussion Purpose Only

現時点では、分離発注方式、DBO、DB+O、PFI(BT＋O)、PFI(BTO)の5パターンの事業手法が想定されます

6-3．想定される事業手法

類型		公設民営　※一部民設民営含む			民設民営	
設計･建設		分離発注方式	一括発注方式　※一部分離含む		PFI方式	
事業手法		分離発注方式	DBO	DB+O	PFI(BT+O)	PFI(BTO)
手法の概要	資金調達	市が資金調達	市が資金調達	市が資金調達	民間事業者が資金調達	民間事業者が資金調達
	設計･建設	分離して発注 （通常の公共発注）	設計･建設･維持管理･運営を一括で発注	設計･建設を一括で発注	設計･建設･維持管理を一括で発注	設計･建設･維持管理･運営を一括で発注
	維持管理･運営	指定管理を想定	指定管理を想定	指定管理を想定	指定管理を想定	指定管理を想定
補助金活用の有無		施設整備には第2世代交付金（拠点整備事業）を、駐車場整備には社会資本整備総合交付金（道路事業）を活用可能				
事業スキーム				 ※維持管理事業者をJV等に含めない場合		

For Discussion Purpose Only

現時点では、白里海岸拠点の持続的な運営を目指し、運営事業者を先行決定し施設整備の検討段階から参画させるEOI方式を採用することが望ましいと考えられます

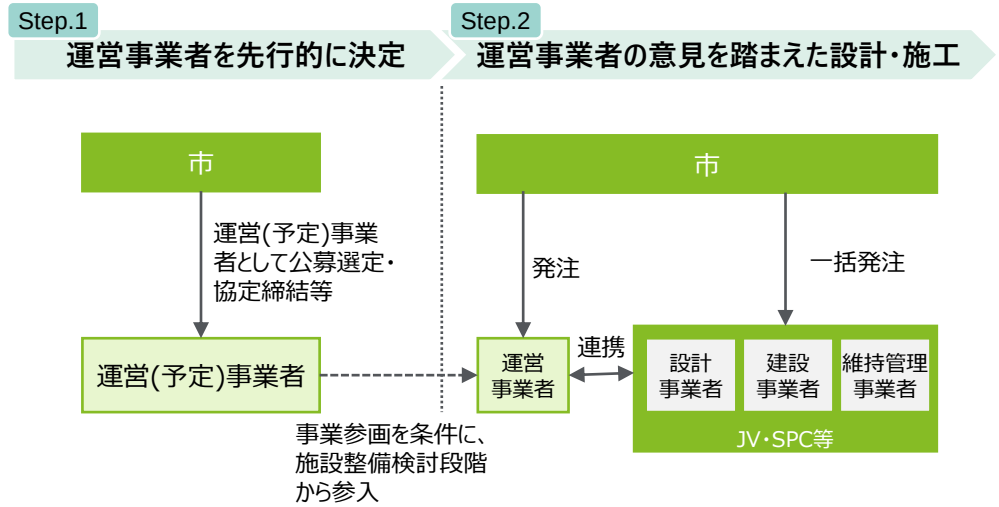
6-4． 事業手法に関する論点３：持続可能な運営を実現するためにどのような手法とすべきか

前提

- 白里海岸拠点の整備・運営にあたり、長期にわたり赤字が続くハコモノの負債となることは必ず避けなければならない
- 道の駅である白里海岸拠点は公共的な機能を有しつつも、観光施設・商業施設としての側面が強いことから、少なくとも運営については民間事業者の独立採算とするなど持続可能な運営を実現することが最も重要となる
- 昨年度のサウンディング調査結果を踏まえると、運営事業者の運営ノウハウが発揮しやすい手法の希望が多くみられた

整理・検討

- 白里海岸拠点の持続可能な運営の実現に向けて、**運営事業者が運営しやすい施設を整備する事業手法として、運営事業者を先行決定し、施設整備の検討段階から運営事業者の意見を反映できるEOI（Early Operator Involvement）方式**がある



メリット/デメリット	内容
メリット	✓ 運営事業者にとって運営しやすい施設整備が図られる
デメリット	✓ 設計・施工事業者の参入意欲が低下する ✓ 施設整備に設計・施工事業者の意見が反映されにくい可能性がある

仮説

- **運営事業者にとって運営しやすい施設整備を図ることを重視し、EOI方式を採用**する

For Discussion Purpose Only

現時点では、事業手法として、分離発注方式×EOI方式やDBO/DB+O×EOI方式が想定されるもののその実現可能性や確認や関心のある事業者を発掘するため、今後サウンディング調査を行います

6-5．想定される事業手法に対する現時点での評価

事業手法			分離発注方式 ×EOI方式		DBO/DB+O ×EOI方式		PFI(BTO) /PFI(BT+O) ×EOI方式	
評価指標	民間	運営ノウハウの発揮	○	• 運営事業者の意向を施設整備に反映可能	○	• 運営事業者の意向を施設整備に反映可能	◎	• 運営事業者の意向を施設整備に反映可能 • 事業期間を長期に設定しやすい
		事業採算性の確保	◎	• 民間事業者は施設整備費用の負担なし（民間集客施設を除く）	◎	• 民間事業者は施設整備費用の負担なし（民間集客施設を除く）	△	• 民間事業者が初期投資を行う（施設整備費は事業期間にわたり市から割賦支払いを受ける）
		民間事業者の参画しやすさ	◎	• 通常の公共発注とほぼ同じであり、参画のハードルは低い	○	• 参画にあたってはJV等を組成する必要があるもの、通常の公共発注と大きく変わらないため、参画ハードルは高くない	△	• PFI手法に慣れていない地元の民間事業者等にとっては参画ハードルがやや高い
	市	行政支出の削減	△	• 第2世代交付金や国交省の交付金等を活用可能 • 必要に応じて起債を活用することで、施設整備費用の平準化が可能	○	• 第2世代交付金や国交省の交付金等を活用可能 • 必要に応じて起債を活用することで、施設整備費用の平準化が可能 • 設計・建設の一括発注によりコスト縮減効果がやや期待できる	◎	• 第2世代交付金や国交省の交付金等を活用可能 • 事業期間にわたるSPC等への割賦支払いにより、事業費負担の平準化が可能 • 設計・建設の一括発注、長期・性能発注によりコスト縮減効果が期待できる
		観光・農水産業への寄与	○	• 観光・農水産業への寄与が見込まれる	○	• 観光・農水産業への寄与が見込まれる	○	• 観光・農水産業への寄与が見込まれる
		地域振興への寄与	○	• 地域振興への寄与が見込まれる	○	• 地域振興への寄与が見込まれる	○	• 地域振興への寄与が見込まれる
		開業までの期間	○	• 特別な事業者公募手続き・調整は不要であるものの、一括発注による工期短縮は期待できない	○	• 事業者公募手続き・調整に期間を要するものの、設計・施工の一括発注による工期短縮が期待できる	○	• 事業者公募手続き・調整に期間を要するものの、設計・施工の一括発注による工期短縮が期待できる
評価結果 ※			15		15		14	

※◎：3点、○：2点、△：1点、×：0点

For Discussion Purpose Only

現時点では、コンセッションを併用することも想定されますが、併用すべきかについては今後サウンディングで民間事業者に確認を行います

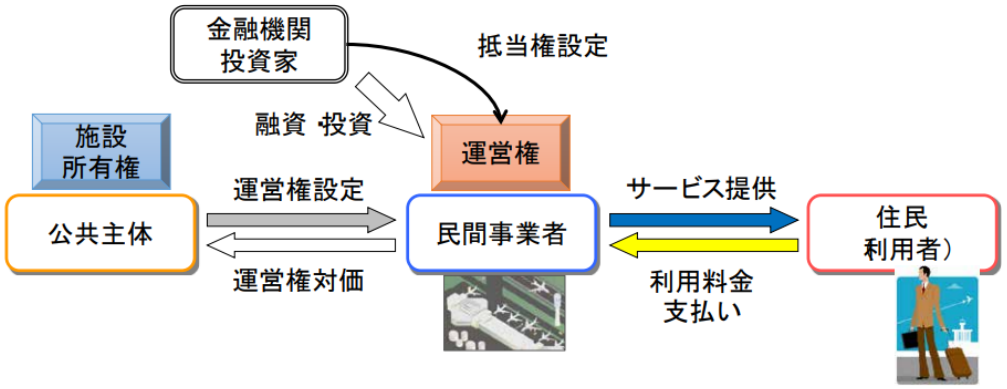
6-6．事業手法に関する論点４：コンセッションを併用すべきか

前提

- コンセッションは、民間事業者において条例に定める範囲内での自由な料金設定ができるなど、一般的に運営の自由度が高い事業手法であるとされている
- 昨年度のサウンディング調査結果からは、コンセッションを望む意見は見受けられなかった

整理・検討

- 利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式
- 公的主体が所有する公共施設等について、民間事業者による安定的で自由度の高い運営を可能とすることにより、利用者ニーズを反映した質の高いサービスを提供できるとされている



メリット/デメリット	内容
メリット	✓ 自由な料金設定など、民間事業者の運営ノウハウ発揮が期待できる ✓ 一般的な指定管理期間より長く事業期間を設定できる（指定管理を併用する場合も期間を考慮しやすい）ため、民間事業者の投資回収がしやすい
デメリット	✓ コンセッションの公募・選定手続きに時間を要する ✓ 事業期間を長期間に設定すると、契約内容の見直し等柔軟な対応が難しくなる可能性がある ✓ コンセッションに不慣れな地元事業者の参入意欲が低下する可能性がある

仮説

- **現時点ではコンセッションの併用も想定される。**ただし、あえて併用するメリットが現時点で大きくないと考えられることから、併用の必要性について今後サウンディング調査等で民間事業者に確認が必要である

For Discussion Purpose Only

ここまでの説明内容について、ご意見・ご質問があればお願いします

意見交換

- 事務局の説明にご不明点等ございましたらご質問ください
- 想定される事業手法についてご意見があればお聞かせください
- 事業手法の評価の考え方についてご意見があればお聞かせください

For Discussion Purpose Only

7. サウンディング調査

For Discussion Purpose Only

想定される事業手法・スキーム等に関して民間事業者から提案・意見をいただくため、サウンディング調査を行います

7-1．サウンディング調査の概要

調査の方法

- 昨年度は、候補地においてどのような事業アイデアが想定されるかを確認するためにサウンディングを実施しましたが、今年度は、事業実現に向けた現時点の仮説としての手法・スキームの検証や、今後本事業に参画いただけそうな民間事業者を発掘するためにサウンディング調査を実施します
- 公募により参加事業者を募集したうえで、クローズ型（事業者からの意見聴取を個別に実施する方式）により官民対話を実施します
- 親和性の高そうな民間事業者を選定し、個別にサウンディング調査への参加を事前に呼び掛けます

白里海岸拠点の整備・運営において想定される事業手法・スキーム等に関する意見交換

大網白里市

民間事業者

調査の流れ

- 9月中旬に公募開始し、11月上旬にサウンディングを実施することを想定します

STEP1 企画・準備	～9月中旬	ロジ・スケジュールの検討 実施要領等必要資料の作成 参加いただけそうな事業者への事前声掛け
STEP2 募集・受付	～10月下旬	公募開始 サウンディング実施要領等の公表（市HP） 参加申込書およびヒアリングシートの受付 質問書の随時受付および回答（週一回程度）
STEP3 サウンディング	～11月上旬	サウンディングの実施（対面又はオンライン実施）
STEP4 結果の整理・公表	～11月中旬	結果の整理 サウンディング調査結果概要の公表（市HP）

For Discussion Purpose Only

ヒアリング項目は主に以下の内容を想定しています

7-2．想定するヒアリング項目

主な項目	主なヒアリング内容
白里海岸拠点の運営に向けたアイデア	• 白里海岸拠点における民間事業者の運営アイデアはどのようなものか • 6次産業化に関するアイデアはあるか • どのような施設配置が想定されるか
事業範囲	• 施設の整備・維持管理・運営に関して、どこまで民間事業者にて担うことが可能か
事業手法	• 市が想定する事業手法について、どのような事業手法であれば参画可能か • コンセッションを併用する必要はあるか
事業スキーム	• どのような事業実施体制を構築するか • 市内や県内の民間事業者（既存の海の家等）との連携可能性はあるか • 地域の団体・住民等との連携可能性はあるか • 整備・維持管理・運営などどこまで独立採算で実施できるか
参入意向	• 参入意欲の有無 • （参入意欲ある場合）参入にあたっての条件 • （参入意欲ない場合）その理由
行政に求める支援等	• 県・市等に対しどのような支援（規制緩和やPR等）を求めるか
その他の意見・提案	• 上記以外の意見・提案

For Discussion Purpose Only

ここまでの説明内容について、ご意見・ご質問があればお願いします

意見交換

- 事務局の説明にご不明点等ございましたらご質問ください
- サウンディング調査のヒアリング内容について追加してほしい項目等がありましたらお聞かせください
- サウンディング調査の対象としてほしい民間事業者がありましたらお聞かせください

For Discussion Purpose Only

参考資料：白里海岸市営駐車場の利用状況

For Discussion Purpose Only

白里海岸には1,000台駐車可能な市営駐車場があります
令和6年度の駐車場利用状況のデータを基に、稼働率や利用者属性等を分析しました

白里海岸市営駐車場の概要

駐車場の概要

駐車場稼働日（2024）	• 4月27日（土）～9月29日（日）の土日祝日 • 7月6日（土）～8月31日（土） ※6月15日（土）（千葉県150周年フィナーレイベント）および8月16日（金）（台風7号）は閉鎖		
駐車可能台数	1,000台		
料金※	市内在住	無料	
	市外在住	海水浴場開設期間	普通車：1,000円 中型車：1,400円 大型車：2,000円 二輪車：200円
		上記以外の期間	普通車：500円 中型車：700円 大型車：1,000円 二輪車：100円

※料金は令和7年度以降の料金。令和6年度以前は、海水浴場開設期間も「上記以外の期間」の料金が適用されていた。

駐車場の様子

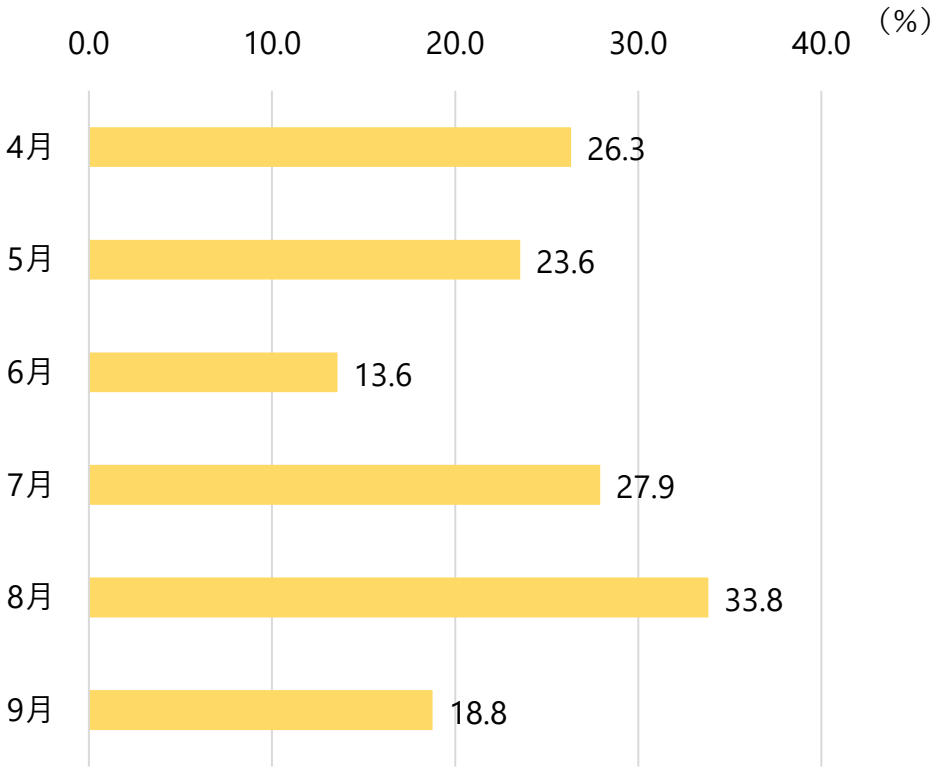
出典：大網白里市観光パンフレット2021

For Discussion Purpose Only

月別の稼働率は、8月が33.8%と最も高いが満車になることはありません。海水浴場開設期間の土日の稼働率が高くなっています

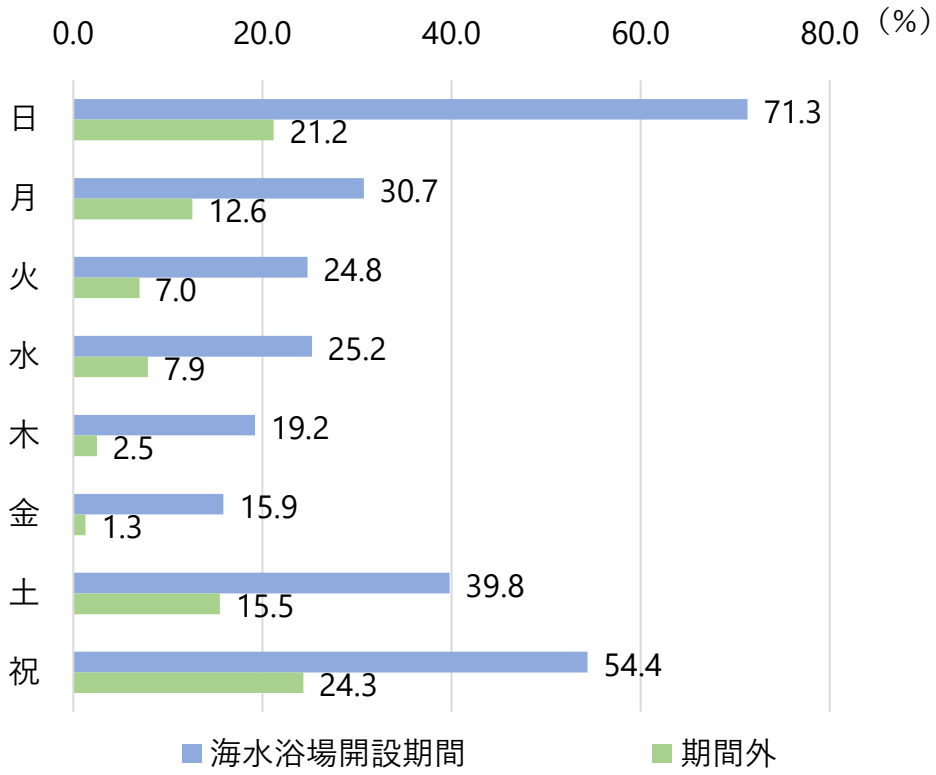
駐車場稼働率（月別・曜日別）

月別の駐車場稼働率



※各月の稼働率＝各日の駐車台数／駐車可能台数（1,000台）の平均

曜日の駐車場稼働率



※各曜日の稼働率＝各日の駐車台数／駐車可能台数（1,000台）の平均

For Discussion Purpose Only

令和6年度は、海水浴場開設期間中の日曜日やお盆期間の平日、5月および9月の連休中日で特に稼働率が高くなりましたが、100％を超え満車となることはありませんでした

駐車場稼働率（稼働率が特に高い日）

稼働率が特に高い日（令和6年度）

No	日付	曜日	天気	稼働率（%）	備考
1	8月4日	日	晴	97.2	
2	8月11日	日祝	晴	92.6	山の日（三連休の中日）
3	7月28日	日	晴	82.8	
4	8月12日	月祝	晴	79.1	山の日の振替休日（三連休の3日目）
5	7月21日	日	晴	77.7	
6	7月7日	日	晴	65.8	海開き後最初の日曜日
7	8月25日	日	晴	63.8	海水浴場開設期間最終日
8	8月14日	水	晴	62	
9	8月13日	火	晴	61.7	
10	8月3日	土	晴	61.2	
11	8月18日	日	晴	56.8	
12	7月15日	月祝	曇	54.4	海の日（三連休の3日目）
13	5月4日	土祝	晴	49.7	みどりの日（ゴールデンウィーク・四連休の2日目）
14	5月5日	日祝	晴	48.5	こどもの日（ゴールデンウィーク・四連休の3日目）
15	9月15日	日	晴	48.4	三連休の中日

※稼働率＝各日の駐車台数／駐車可能台数（1,000台）

：海水浴場開設期間

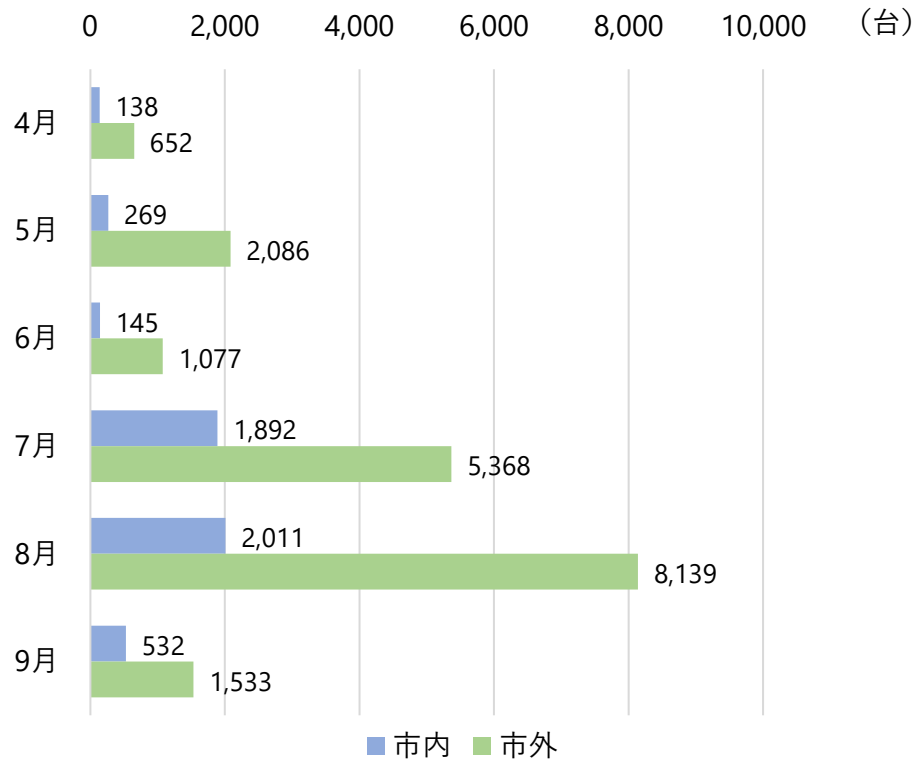
For Discussion Purpose Only

参考資料．白里海岸市営駐車場の利用状況

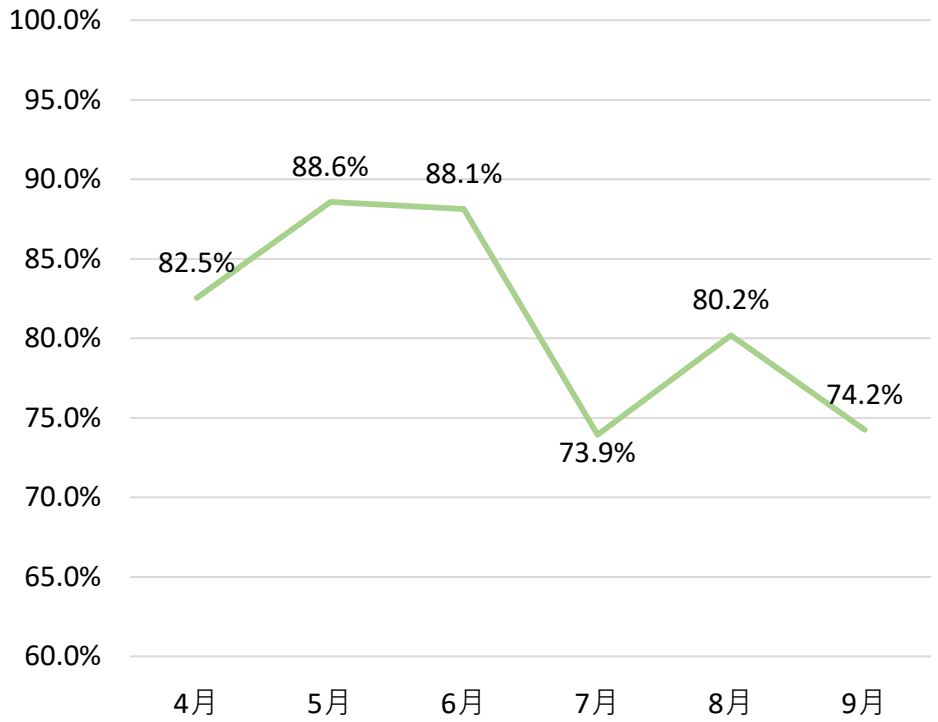
駐車場稼働期間を通じて、市外からの利用者が7～8割を占めています
5月、6月は、市外からの利用者の割合が特に大きくなっています

駐車場稼働期間における利用者属性（市内・市外）

月別の利用者属性（市内・市外）



月別の市外利用者が占める割合



注：駐車場稼働日は4月29日～9月29日の土日祝日および7,8月全日

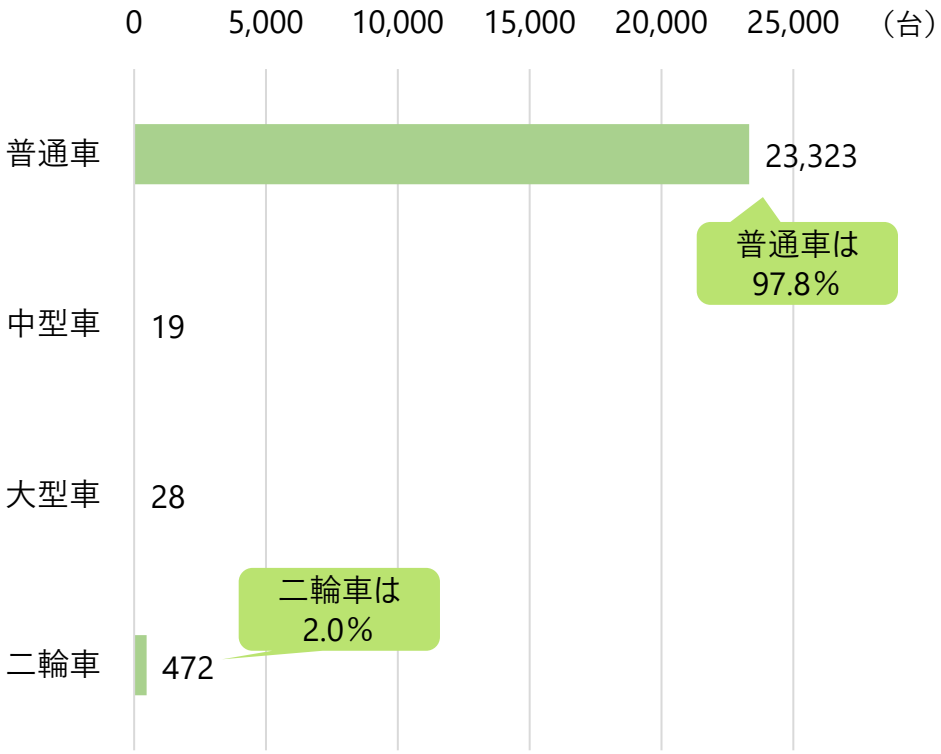
For Discussion Purpose Only

参考資料．白里海岸市営駐車場の利用状況

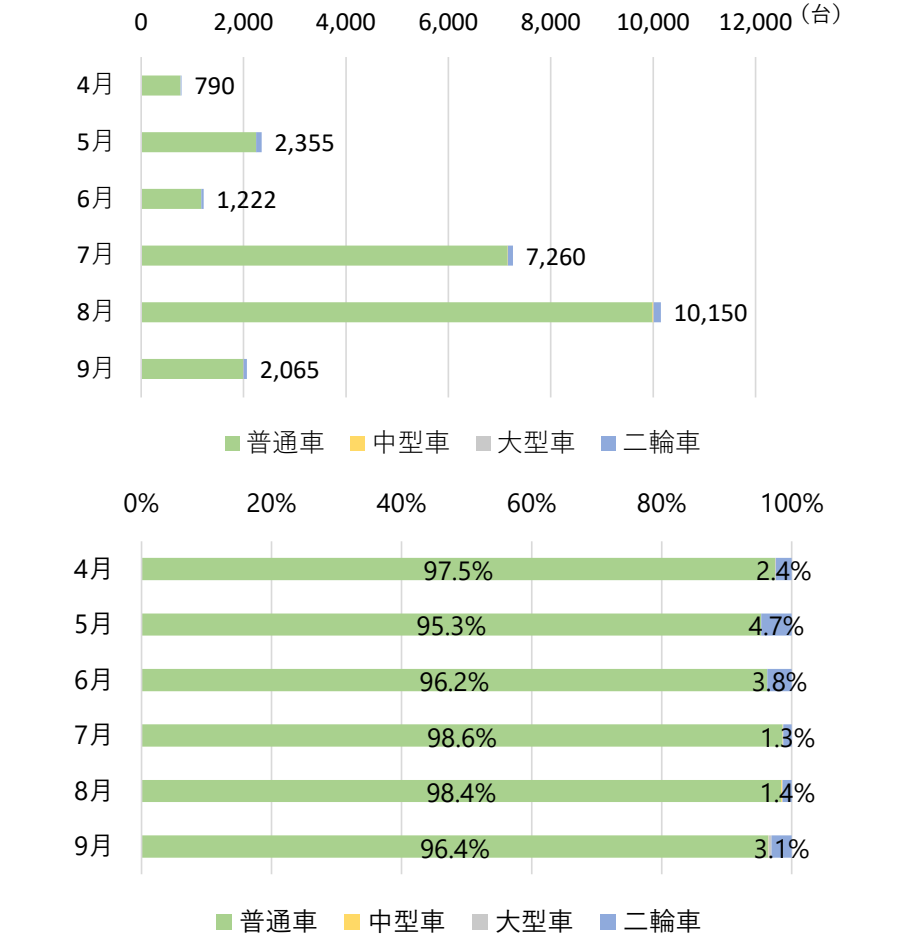
駐車場を利用する車両の約98％は普通車で、次いで二輪車が多くなっています
二輪車が占める割合は、海水浴場開設期間外の5,6,9月に大きくなっています

駐車場稼働期間における利用者属性（車種別）

車両別の駐車場利用台数（令和6年度）



月別・車両別の駐車場利用台数（上段）車種別構成比（下段）



注：ラベルはそれぞれ普通車・二輪車の割合を示す

For Discussion Purpose Only

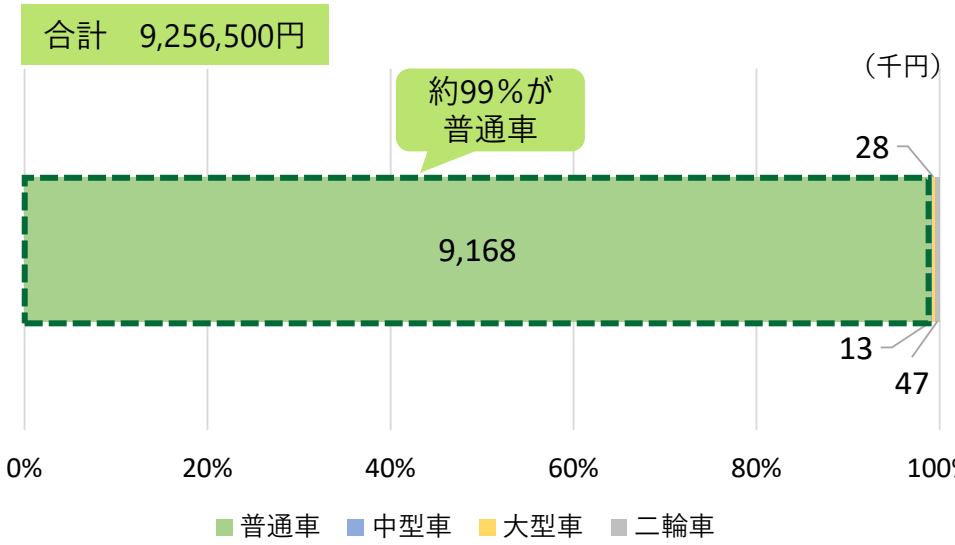
白里海岸駐車場は市外利用者から料金を徴収しています。車種別では徴収額総額の99％は普通車の駐車によるもので、月別では総額の約72％が7,8月中に徴収したものです

駐車場使用料収入の状況

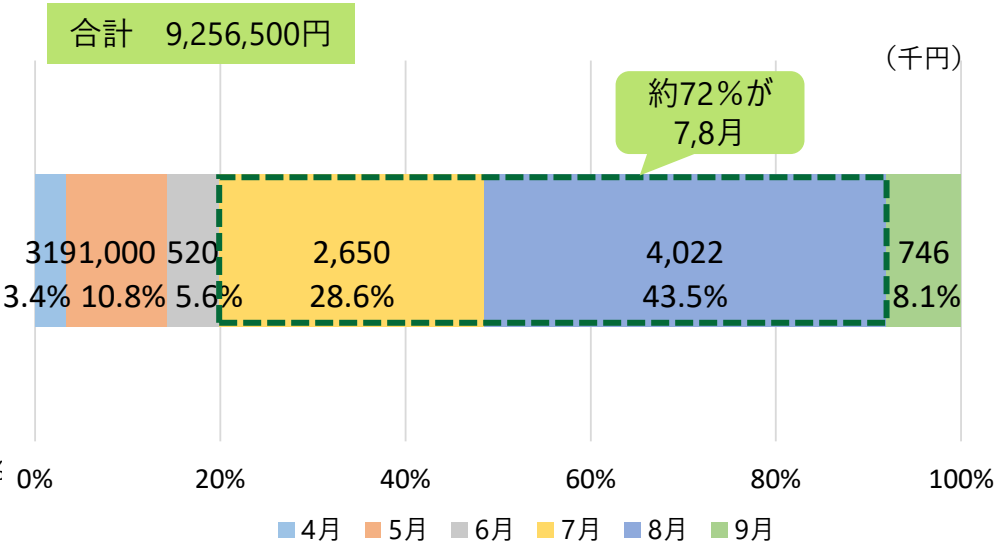
車種別の駐車料の徴収状況

期間	• 4月末から9月末の土日祝休日 • 海水浴場開設期間
減免規定	市内在住者 （運転免許証等の提示で、無料で利用が可能）
料金	【海水浴場開設期間（令和7年度より）】普通車：1,000円　中型車：1,400円　大型車：2,000円　二輪車：200円 【上記以外の期間】普通車：500円　中型車：700円　大型車：1,000円　二輪車：100円

車種別の駐車料の徴収状況（令和6年度）



月別の駐車料の徴収状況（令和6年度）



For Discussion Purpose Only